

[Virtual Library] HP <http://www.space-library.com> ミルスペース 080813 をアーカイブにアップ

CIA The World Factbook 2008, UCS(Union of Concerned Scientists) Satellite Database 08.07.08 版 Excel, Change Note 08.07.08 版, Manual 08.04.07 版をアップ。

[謝辞] SJAC より「航空と宇宙」08.08 寄贈、感謝。

2008 年 08 月 15 日 12 時 25 分 nikkeibp.co.jp (松浦晋也 = ノンフィクション・ライター)

JAXA/三菱重工、H-IIIB エンジン燃焼試験を公開 開発は順調、先行きは不透明

8 月 11 日、宇宙航空研究開発機構(JAXA)と三菱重工業(MHI)は、来年夏に初打上げを予定している H-IIIB ロケットの第 1 段エンジン燃焼試験を、MHI 田代試験場(秋田県)で、報道向けに公開。

H-IIIB は、国際宇宙ステーション(ISS)の物資補給のために日本が運用する貨物輸送船「宇宙ステーション補給機(HTV)」を打上げるためのロケット、重量 16.6 トン。HTV は、地球低軌道に 10~12 トンの打上げ

能力の現行 H-IIA ロケットでは打上げられない。そこで H-IIIB は第 1 段を強化することで 16.5 トンに打上げ能力を増強している。第 1 段は H-IIA が LE-7A エンジン 1 基を装着するのに対し、H-IIIB は同 2 基を使用、それに合わせ第 1 段直径も H-IIA の 4m に対し H-IIIB は 5.2m となり、1.7 倍の推進剤を搭載するようにした。



H-IIIB ロケット(左)と H-IIIB 打上げ想像図



BFT の様子 (Photo JAXA)

今回公開した試験は、2 基の LE-7A エンジンに同じタンクから推進剤を供給し、同時に運転する「クラスタリング」と呼ばれる技術を得るためのもの。実タンクよりも肉の厚い推進剤タンクを使用するので「厚肉タンクステージ燃焼試験(BFT:Battleship Firing Test)」と呼ばれる。田代試験場 BFT 施設は、2 基の LE-7A エンジンを同時に 50 秒強の間燃焼させることができる。今年の 3 月から始まった試験は、8 回を予定しており、11 日に公開されたのは最後の第 8 回燃焼試験。ロケット

エンジン試験には大変な手間がかかる。8 月 11 日は深夜午前 1 時半から準備が始まり、実際試験は午後 0 時ちょうどだった。試験時には高温噴射ガスで施設が傷まないように、エンジンノズル下に放水を行う。LE-7A エンジンには推進剤に液体酸素と液体水素を使用するので、噴射ガス主成分は水蒸気だ。秋田と青森県の県境近くにある試験場に、噴射ガスと放水した水から発生した水蒸気の雲がわき上がり、轟音が近くの山肌に響き渡った。噴射は 54 秒間続き、正常に終了。



田代試験場における 8 月 11 日の燃焼試験の様子 試験後に取材に応じる三菱・後藤プロジェクトマネージャー(右)と JAXA・有田ファンクションマネージャ(左)

日本初のエンジンのクラスタリングを採用

複数のロケットエンジンを束ねて同時に運転するクラスタリングは、旧ソ連や米、欧では当たり前に使われている技術。既存エンジンを複数使い、比較的簡単に大推力を得ることができる。しかし、これまで日本はクラスタリングを採用してこなかった。束ねるべき「すでに完成しているロ

ケットエンジン」が存在せず、まずロケットエンジンを開発するところから始めなければならなかったからだ。エンジン開発と、クラスタリングを同時並行で進めるのは、かなりの困難が伴うという判断だった。H-IIIB では、LE-7A という H-IIA で開発したエンジンが既に存在したことから、少ない

開発費でより大型ロケットを開発する手法としてクラスタリングが採用された。

日本としては初の液体ロケットエンジンのクラスタリングだが、「実際にやってみると、意外に簡単だった」(後藤智彦・MHI 宇宙機器技術部・H-IIB プロジェクトマネージャ)という。クラスタリングでは 2 基のエンジンからの噴射ガスがぶつかって干渉したり、ガスがぶつかった部分が高温にな

開発コストの低減化を徹底

H-II/B は JAXA・MHI 共同体制で開発されている。JAXA が基本設計と全体取りまとめ、ハイリスクの開発試験、試験機打上げ、打上げ時の安全評価を担当し、MHI は詳細設計や大形ロケット製造に必要な生産技術の研究、生産設備の整備を受持つ。開発費用は JAXA が 187 億円、MHI が 75 億円を出資。

H-II/B 開発費用は新型ロケットとしては異例なほど安い。通常、H-II/B と同規模のロケット開発には、少なくともこの 10 倍はかかる。エンジンからすべて新規開発となると 20 倍になってもおかしくはない。H-II/B は、徹底して既存 H-II/A 部品流用で開発コストを抑えている。新規開発は直径 5.2m の第 1 段の基本構造のみ。第 1 段エンジン、第 1 段の周囲に 4 本装着する固体ロケットブースタ、第 2 段、飛行中の機体の姿勢は飛行方向を制御する電子系、ペイロードを保護するフェアリングすべて H-II/A 用ものを流用するか、小改修を施し使用している。また、

不透明な先行き、離散する技術者

燃焼試験終了後、「写真撮影なし」の条件で、試験設備と使用したエンジンを間近から見学できた。BFT 試験設備の中では、エンジン内部に残る水分を除去するためのパージの準備が行われていた。関係者の顔色は一様に明るかった。開発が順調に進んでいることもあるだろうが、それ以上に「開発すべきアイテムがあり、力を合わせて目指すべき目標が存在する」ことが現場の雰囲気明るくしているように見えた。しかし H-II/B を巡る情勢は必ずしも明るくない。H-II/B は来年夏に打上げを予定の試験 1 号機を皮切りに、2015 年まで年 1 機ずつ、HTV を搭載し打上げることになっている。つまり HTV という官需専用の機体なのだ。MHI は 2005 年に JAXA から H-II/A ロケット移管を受けてから、「年 2 機の官需に加え、商業打上げ市場から年 1 機の打上げを受注したい」として営業活動を続けているが、現在のところ受注案件はない。H-II/B は、静止トランスファー軌道へ 8t の打上げ能力を持つ。MHI は「国際競争力確保にはトランスファー 8t の能力は必要」として、H-II/B で

<http://www.nikkeibp.co.jp/news/flash/581583.html>

2008/8/15 11:29 [Technobahn]

ロッキード・マーチン社、スペースポート・アメリカからロケットの打上げ実験に成功

り、そこからの照りかえしがエンジン本体に影響を与えるなど、エンジン 1 基の時とは異なる課題が発生する。しかし、かつては実際に燃焼試験を行わなければ確認できなかったことが、コンピュータ・シミュレーションで済むようになるなど、周辺技術の進歩が開発を容易にすると同時に低コスト化した。

今回の BFT に使用するエンジンも 1 基は、H-II/A ロケットの開発時に使用したエンジンを再利用するなど、開発費用の低コスト化も徹底している。来年夏打上げの試験 1 号機の調達費用は 147 億円。2 号機以降はこれよりも安くなる見込みだが、現時点では未定となっている。ここでも費用抑制は徹底しており、1 号機に使用する第 1 段は、来年初頭に種子島で行う実機で使用した燃焼試験「実機型タンクステージ燃焼試験(CFT: Captive Firing Test)」に使うものを流用する。CFT は機体構造に大きなストレスがかかるので、これまで CFT に使用した機体を打上げに流用した例はない。しかし「過去の CFT に使用した機体を調べたところ、十分打上げに使用可能な状態を保っていることがわかった」(有田誠・JAXA 宇宙基幹システム本部 H-II/B プロジェクトチームファンクションマネージャ)ことから、CFT の機体流用を決めた。

も国際市場からの打上げ受注を目指す意向だが、先行き不透明。しかも、年 2 機の官需を持つ H-II/A と比べ、H-II/B は年 1 機とビジネスの基礎となる官需の部分が弱い。かなりの部品が共通なので、「まとめて官需が年間 3 機」というビジネススキームに持っていくことも可能だろう。しかしそのためには「H-II/B」固有部分をより一層低コスト化することが必要になるはず。さらに、その先には「H-II/A/H-II/B 以降の日本の主力ロケットをどうするのか」という大問題が横たわる。JAXA は中期計画(2008～2012)では、予算不足から次期ロケット開発に入らない方針を決めている。しかし、ロケット開発は継続していかなければ技術者が育たず人材空洞化が起きる。2001 年の H-II/A 初飛行から 7 年経ち、当時第一線だった技術者も管理職/定年となったり、あるいはメーカを離れたりと離散しつつある。「H-II/B をやったことで、また若い世代の間で技術者が育ちつつある。この流れを途絶えないようにするにはいい」(有田ファンクションマネージャ)。

ニューメキシコ州宇宙港機構 (New Mexico Spaceport Authority) は 14 日、同機構が州内に開発を進めている民間初の宇宙港、スペースポート・アメリカ (SPA, Spaceport America) からロッキード・マーチン (LM) 社が ロケットの打上げに実験に成功したことを発表。このロケット打上げは LM 社の希望による非公開で 12 日に行われたもので、LM 社では新方式の打上げ技術 (advanced launch technologies) の評価用に打上げ実験が行われたものだけ、説明している。LM 社は今年の 4 月にも SPA から次世代ロケットの打上げ実験を行っており、今回、打上げ実験が行われたロケットもこれと同じロケットではないかと見られている。SPA はニューメキシコ州が開発を進めている宇宙港。ヴァージン・ギャラクシー社が運営予定の商用有人宇宙船「スペースシップ

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200808151129>

2008/8/15 12:02 [Technobahn]

NASA、次世代有人ロケット「アレスI」の摩擦攪拌接合実験に成功

NASA は 13 日、次世代有人ロケット「アレスI (Ares I)」の 1 段目の金属部品結合用に利用が予定されている摩擦攪拌接合技術 (FSWT, Friction Stir Welding Technology) の実験成功を発表。FSWT とは「先端に突起のある円筒状の工具を回転させながら強い力で押付け突起部を接合させる部材 (母材) の接合部に貫入させ、これによって摩擦熱を発生させ母材を軟化させるとともに、工具回転力によって接合部周辺を塑性流動させて練混ぜ複数の部材を一体化させる接合法 (wikipedia 日本語版)」のこと。NASA マーシャル・スペース・フライト・センターが開発が進められた技術で、NASA では民間企業にライセンス供与を行うことにより、スピンオフを進めてきた。FSWT は 2005 年以降に生産されたスペースシャトルの外部燃料タンクの金属部品接合用

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200808151202>

[編注] 1991 年英 TWI が特許出願、国内では車輛、造船、航空機メーカーが既に実施しており、記載ほど革新的技術ではないように思われ。

2008/8/14 16:32 [Technobahn]

英研究者、マウスの脳細胞で動作するロボットを開発

マウスの脳から取出した脳細胞 (ニューロン) によって構成された特殊なバイオケミカル (BC) コンピュータを使って自律的に動作を行うことが可能なロボット開発に成功したことが 13 日、英研究機関発表によって明らかと。この研究開発を行ったのは英レディング大学 (University of Reading) の学際研究グループ。研究グループはマウスの脳から採取した約 30 万個のニューロンに電極 60 本から構成される微小電極アレイ (multi electrode array) を埋込むことによってニューロンで構成された BC コンピュータを開発。その上でこの BC コンピュータを音波センサで障害物を認識しながら前後左右動作可能な基礎的ロボットに装着することによってこのロボットを自律動作に成功した。ロボットは障害物に接

ブ・ツー (Spaceship Two)」を用いた宇宙観光旅行もここを母港とすることが予定されている。SPA には一般の飛行場と同じように宇宙船発着用のロビーなどの建設も予定されるなど、従来の垂直発射型ロケットの宇宙基地とはかなり外見を異にする大規模施設となる見通し。



画像は SPA の完成予定図。離発着ロビーの建築デザインは世界的建築家のノーマン・フォスターによるもの。

に使われてきたが、ロケット本体の金属部品接合用に使われるのが今回が史上初。NASA では、FSWT をこうしたロケット生産用に用いる「歴史的な瞬間 (historic moment)」を迎えることができたと、今回の実験成功を評価。FSWT は次世代の金属接合技術として自動車産業などを始めとする幅広い工業分野での応用が期待されている。



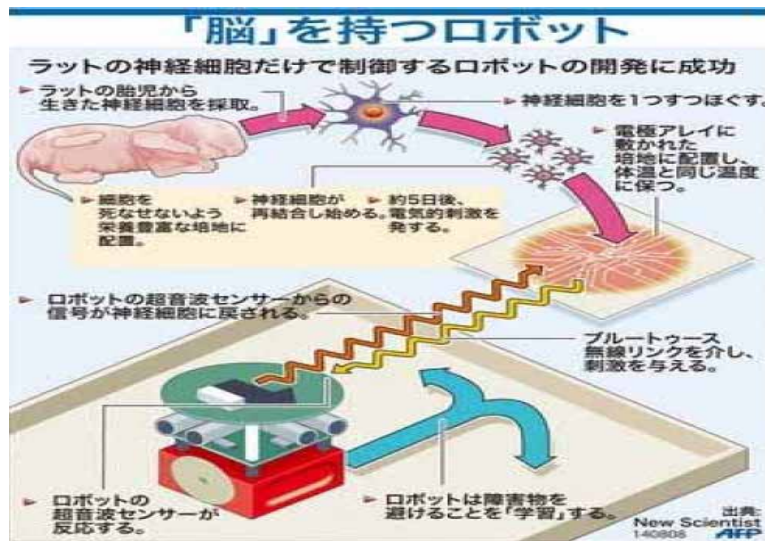
近すると BC コンピュータに信号を送信、ニューロンを刺激。電気刺激を受けたニューロンは刺激を回避するために左右どちらかの車輪を動かすことで結果的にロボットは障害物を避けながら自律的に走行する。その上で、研究グループは更に、予め決められたコースを走行するなどの学習が可能かどうか、継続中。研究グループではニューロン再構成がどのように起きるか、そのメカニズムを探ることによりアルツハイマー病やパーキンソン病などで損傷したヒトの脳細胞再生医療にも役立てることができると期待している。



画像は研究グループが開発したロボットとマウスのニューロンで作ったバイオケミカルコンピュータ。

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200808141632>

2008年08月15日 21:51 発信地:フランス/フランス 「脳」を持つロボット



<http://www.afpbb.com/article/environment-science-it/science-technology/2507214/3222367>

2008/8/14 16:27 [Technobahn]

英内務省、大規模なネット諜報法案を公開 パブリックオピニオンの募集を開始

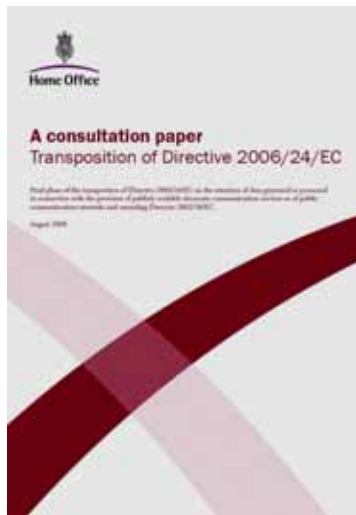
英内務省は12日、プロバイダに対してネット上でやり取りされている全てのウェブサイト・アクセス・セッション情報やEメール情報の蓄積を義務付け、当局要請があった際は開示を義務付けた法案「Consultation: Transposition of Directive 2006/24/EC」を公開。法案内容はネット上でやり取りされている基本的に全情報の蓄積をプロバイダに義務付けた上で、犯罪捜査の目的のため公的機関要求があった場合には開

示を義務付けるというもの。蓄積しなければならないトランザクションには電話の会話も含まれており、これまでのネットに限定してきた諸外国の諜報法案に比べると情報の蓄積範囲を大幅拡大した点に特徴を持つ。英内務省ではパブリックコメント募集を行った上で議会提出を行いたいとしている。

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200808141627>

法案: <http://www.homeoffice.gov.uk/documents/cons-2008-transposition>

<http://www.homeoffice.gov.uk/documents/cons-2008-transposition?view=Binary>



2008/8/15 14:09 [Technobahn]

日本初の完全国産商業通信衛星、'Superbird-7'の打上げが成功

日本国内の民間衛星通信事業者が運用する衛星としては、日本初の完全国産商業通信衛星の「Superbird-7 (C2)」が 14 日、仏領ギアナにある ESA 宇宙センタからアリアン 5 型ロケット (V-185) で打上げられ、30 分後に衛星は無事に予定軌道に放出。打上げは成功。「Superbird-7」は三菱電機が同社製静止衛星用標準バス「DS2000」をベースに開発した商業通信衛星。Ku バンド中継器 28 チャンネル搭載、日本向けビームの他、北東/南東アジアに向けられた国際ビーム、また稼働ビームの各種ビームにより日本を含むアジア太平洋地域のほぼ全域をカバー。オペレータはスカパーJSAT ホールディングスの子会社の宇宙通信。このアリアン 5 型ロケットにはもう 1 機、SES アメリコム社商業通信衛星「AMC-21」も搭載されていたが、AMC-21 の軌道放出も成功。アリアン 5 型ロケット打上げは今年に

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200808151409>

入ってから 5 回目。年内にはもう 2 回の打上げが予定されており、1996 年初打上げ以来、今年はもっとも稼働率が高い年となる見通し。



1. 打上げ日時	2008 年 8 月 15 日 05:44 (JST)	
2. 打上げ場所	南米仏領ギアナ ギアナ宇宙センタ	
3. 打上げロケット	Ariane 5	
4. 衛星バス	DS2000 (三菱電機)	
5. 衛星主要諸元	(1) 周波数: Ku バンド (2) 中継器: 27MHz x 20ch, 36MHz x 8ch (3) 搭載ビーム: 日本ビーム/北東アジアビーム/南東アジアビーム/可動ビーム (4) 設計寿命: 15 年	
6. 運用予定軌道位置	E 144deg	

http://www.superbird.co.jp/press/news08_13.pdf /// <http://www.mitsubishielectric.co.jp/news/2008/0815.htm> ///

<http://www.mitsubishielectric.co.jp/news-data/2008/pdf/0815.pdf>

2008/8/14 08:30 [Technobahn]

[編注] 論調はかなり過激だが、予断を許さないことは確か。

ロシアによるグルジア侵攻、問題が解決しなければ国際宇宙ステーションは廃棄の可能性

ビル・ネルソン (Bill Nelson) 米上院議員は 12 日、ロシアのグルジア侵攻攻撃に言及し、スペースシャトルが退役する 2010 年以降、米人宇

宙飛行士の国際宇宙ステーション (ISS) への移動手段として口のソユーズ宇宙船搭乗枠を買取することを議会承認する可能性は少なくなった

と述べ、2010年以降、米人宇宙飛行士がISSに移動できる手段はなくなる可能性を明らかに。ネルソン議員はケーブケネディ宇宙基地のお膝元となるフロリダ州が地盤。また、元はNASA宇宙飛行士だったということもあり、米上院中においては最有力宇宙族議員として知られている。仮に現在、NASAとロ宇宙局(Roskosmos)間で交渉が進められているソユーズ宇宙船利用での包括契約交渉がグルジア侵攻問題が理由で打ち切りとなった場合、ソユーズ宇宙船を使った米人宇宙飛行士のISSへの輸送はもちろんのこと、欧州宇宙機関(ESA)の宇宙飛行士や日本の宇宙飛行士のISSへの輸送もできなくなる可能性もあり、ISS運営は事実上頓挫する。スペースシャトルに代わる宇宙船としては無人のものは既にESAがATV実験に成功、また近く日本もHTV無人宇宙船打上げ実験を行うことが予定されているが、どちらも有人でないため宇宙飛行士のISSへの輸送手段には利用は困難。

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200808140830>

August 14, 2008 -- Updated 1524 GMT (2324 HKT)

Experts: Reliance on Russia makes NASA weak

<http://edition.cnn.com/2008/TECH/space/08/14/nasa.russia.soyuz/index.html>

August 11, 2008 -- Updated 0300 GMT (1100 HKT)

NASA: Space shuttle replacement won't fly until 2014

<http://edition.cnn.com/2008/TECH/space/08/11/nasa.orion/index.html>

2008/8/13 18:47 [Technobahn]

米空軍、史上初 無人航空機だけの戦闘攻撃部隊を編成

米空軍は11日、第174戦闘攻撃部隊(174th Fighter Wing)配備の構成をF-16戦闘機からMQ-9「リーパー(Reaper)」無人航空機に改編したことを発表。これにより174th FWは無人航空機だけで構成された戦闘攻撃部隊となることになる。174th FWのF-16戦闘機のパイロットは全員、8月5日付でイラクから帰国命令が出されており、米空軍では部隊は今秋までにMQ-9への再編が完了予定と説明している。米空軍が無人航空機だけで構成された戦闘攻撃部隊を編成したのは今回の174th FWが歴史上初となる。MQ-9無人航空機は無人偵

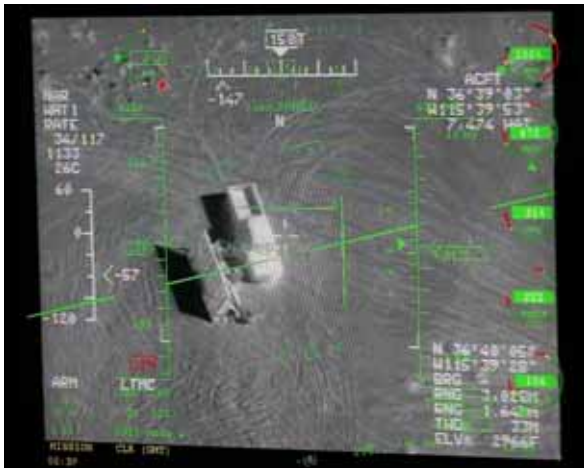
<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200808131847>

米SpaceX社は、現在、スペースシャトルの代換手段としてFalconロケットとFalconロケット用のDragon有人宇宙船開発を進めているが、これらの開発が成功するかどうかは技術的にはまだ流動的要素も残っている。米政府は既に、口のグルジア侵攻を理由に先進8カ国首脳会議(G-8)から口を外すための交渉を各国首脳と行う状況となっており、口によるグルジア侵攻問題が短期間に打開されなければ、多額の費用を投じ構築が進められてきたISSはスペースシャトルが退役する2010年をもって廃棄となる可能性もでてきた。



察機として開発が進められたMQ-1「プレデタ(Predator)」の攻撃能力付与版(hunter-killer UAV)。MQ-9無人航空機は対戦闘機の格闘戦能力はないため制空権がない空域での本格的な戦闘攻撃任務に就くことは難しいが、30時間にも上る連続飛行能力と静穏飛行性能を活かし上空で敵が出現するのを常に待機し、敵がアジトから姿を現したところを急襲攻撃を行うという対テロリスト任務が期待されている。

[編注] low reso 画像略



NASA Dryden Flight Research Center Photo Collection
<http://www.dfrc.nasa.gov/gallery/PhotoIndex.html>
 NASA Photo: ECUF-0000-19 Date: April 26, 2007 Photo By: Tom Turbine
 A satellite antenna, electro-optical/infrared and ocean color sensors (shown) were among payloads installed on the Abate for the NOAA-NASA flight demonstration.



[編注] 上記 MQ-9 の画像は strategypage.com, defenseindustrydaily.com, nellis.af.mil, airforcetimes.com, uploadwikimedia.org から

2008 年 08 月 14 日 人民網日本語版

月探査衛星「嫦娥一号」、2 回目の月食の試練

月軌道を周回中の探査衛星「嫦娥一号」は 17 日、皆既月食の試練を迎える。 暗黒 極寒 供給電力低下 の困難をもたらす月食は「嫦娥一号」にとって 2 度目。「新華網」伝。中国科学院紫金山天文台の王思潮・研究員によると、嫦娥一号は普段、太陽発電によって動作。衛星搭載蓄電池の電力には限りがあり、太陽光なしに長時間動作維持はできない。嫦娥一号はこれに備え、事前に用意されたマニュアルに従い、一部の探査機器を一時停止予定。この措置に

<http://j.people.com.cn/94471/6475971.html#>

より、電力消費を最低レベルにし、電気供給停止による衛星動作への影響を防ぐことができる。また中国宇宙開発専門家は、嫦娥一号の軌道の高度を上げる措置も取るという。衛星が月食の影部分を飛行する時間を縮小し、月食の影響をできるだけ小さくする狙いだ。これら措置により、嫦娥一号は、月食の影を飛行している間も、正常動作を保つことができる。(編集 MA)

風雲3号Aで北京五輪に正確な天気予報

北京五輪のために中国の気象衛星が総動員されている。航天科技集団が開発し、現在運用中の極軌道衛星「風雲1号D」、静止衛星「風雲2号C」と「風雲2号D」、そして軌道テスト中の次世代極軌道衛星「風雲3号A」がセンサを研ぎ澄まし、風・雲の動きを観測している。「中国航天報」伝。先端観測機器11種類を搭載、90通りの観測手段を持つ「風雲3号A」は、250mの高解像度で幅広い地域の自然災害を監視、昼夜を分かたず気象観測を行っている。北京や五輪協力都市だけでなく、全世界の天候変化を報告。2900キロ幅で地球を1日2回スキャンしている。搭載大気赤外線垂直観測装置は地上30キロの範囲で3D観測を行い、五輪期間の天気予報の精度

<http://j.people.com.cn/94471/6473470.html#>

を大幅に引上げている。「風雲2号C」と「風雲2号D」の「姉妹衛星」は「2基観測、相互バックアップ」態勢で、中国上空3万6000キロから天候変化を静かに観測している。一方、「風雲1号D」と「風雲3号A」は地球の南北両極を結ぶ軌道を回り、全地球・全天候・3D・定量観測を行っている。動と静の協調により、五輪期間の風・雲の変化は、すべて衛星の鋭い監視範囲に収められる。五輪と増水期の特殊な気象観測ニーズに対応し、国家衛星気象センタは静止衛星2基の暗号化運用を始め、15分ごとの衛星気象図により、気象システムの連続的変化の状況と発生・発展プロセスへの巨視的リアルタイムな観測を実現。(編集 NA)

「神舟7号」、脱出装置テスト要員の壮行会

今年10月に酒泉衛星発射センタから打上げられる有人宇宙船「神舟7号」が、準備作業の正念場を迎えている。10日午前には、現地入りする脱出システムのテスト要員20人のために壮行会が行われた。

<http://j.people.com.cn/94471/6472125.html#>

脱出システムは「脱出塔」とも呼び、打上げ時に緊急事態が発生した場合に、宇宙飛行士を瞬時に脱出させ、無事帰還させる役割を果たす。「文匯報」伝。(編集 NA)

インドが10月に月探査衛星を打上げ、予算1億ドル

世界の宇宙大国になることは、インドにとって長年の夢であり、「精彩に富む大国への夢」を形作る重要な要素でもある。このためインドは早くから月探査計画に着手し、「中国の前に出る」必要を度々強調している。「環球時報」伝。インド宇宙研究機関マドハヴァン・ナイル長官は6日、月着陸計画の第一歩であるインド初の月周回探査衛星「チャンド

<http://j.peopledaily.com.cn/94471/6472123.html>

ラヤーン1号」について、既に組立が完了しており、早く打上げは10月になると宣言。10月が最良季節であり、最良タイミングで打上げること。「チャンドラヤーン1号」は重量500キロ。月面から高度100キロの月周回軌道に投入され、2年間観測を行う。最終目標は月の3次元マップ作成。予算約1億ドル。(編集 NA)

NASAの安全諮問委員会、次世代宇宙船の開発で懸念感を表明

NASA安全諮問委員会(The Aerospace Safety Advisory Panel)は11日、NASA次世代有人宇宙船の開発状況を巡って懸念感を示した報告書を公表。計143ページにも及ぶ年次報告書でNASA安全諮問委員会は、現在、開発が進められているオリオン有人宇宙船は「上層部が開発における優先条件を明示的に示していないことから、安全性確保が優先項目として念頭に置かれていない」と指摘した上で「(上層部の指導力欠如には)NASA職員の間でも大きな動揺が生じている」と述べて、オリオン有人宇宙船開発状況が困難に直面しているとの見解を示した。報告書ではまた、NASA有人宇宙船開発では歴

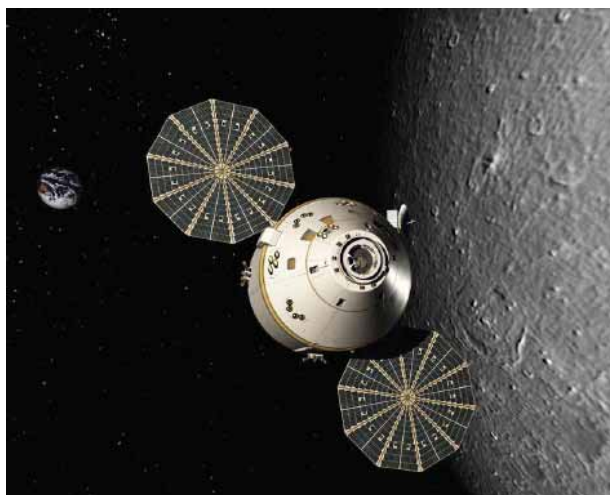
史的に「安全性と信頼性(safety and reliability)の確保」が第一目標として掲げられてきたのに対し、オリオン有人宇宙船開発では、宇宙船全体の重量超過問題ばかりが重大事項として取上げられ、安全性や信頼性の確保は2次の問題となっている、とも指摘。これらの開発にあたっての方向性は明らかに誤っており、早急に開発目標修正を行うべきとまとめた。この報告書に対し、NASAで次世代宇宙船開発の「コンステレーション(Constellation)」計画を指揮するジェフ・ハンリー(Jeff Hanley)開発責任者は、同日行われた会見で「計画の進行状況に対し不満に思っている者がいることは認識しているが、宇宙船はま

だ開発途上の状況にある」「我々は別に無自覚にバックアップの安全対策を切捨てたわけではない」と述べて、この報告書が公表されたこと
にあからさまに不満を表明。ただし、会見でハンリー開発責任者は、開
発予算の不足と技術開発上の問題から2013年頃に予定していたオリ

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200808121558>

オン宇宙船試験飛行が2014年頃に遅延となる見通しも同時に明らかにするなど、計画の進行状況が当初の予定通りに進んでいないことは認めた。

[編注] low reso 画像省略



http://search.nasa.gov/pdf/156298main_orion_handout.pdf

2008/8/11 18:29 【Technobahn】

米ロッキード社、シャトル外部燃料タンク製造部門の人員削減を決定

米ロッキード・マーチン(LM)社は7日、スペースシャトル外部燃料タンク組み立てを担当しているミシャウド(【編注】 Michoud ミーチョウという発音だったと記憶しているが)・オペレーションの人員削減を行う方針を明らかに。人員削減は2008年秋から実施されスペースシャトル退役が決まっている2010年9月までに完了見通し。LM社ミシャウド・オペレーションはフロリダ州ケープケネディ宇宙センタ、ニューオーリンズ州ミシャウド工場などを中心に従業員2445名が働いており、LM社では、再教育プログラムなどを実施し配置転換を行うことで同部門人員削減を実現する方針。今後、2010年9月が近づくにつれてシャトル関連の

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200808111829>

NASAの業務委託先企業を中心にこうした人員削減発表が増えてくることが予想される。NASAでは今年の4月にスペースシャトル退役に伴い現在、2万1000名いる派遣労働者の数を1万2500名ないし1万3800名まで削減する見通しを発表していた。





<http://www.lockheedmartin.com/ssc/michoud/>

[編注] Space Shuttle External Tank Heritage/History: <http://www.lockheedmartin.com/data/assets/ssc/michoud/072408ShuttleFlightInfo.pdf>

2008/8/8 16:46 [Technobahn]

Falcon1 打上げ失敗、事故原因は分離後の1段ロケットと2段ロケットの衝突と断定

米 SpaceX 社は7日、今月2日に打上げられた Falcon1 型ロケットの打上げ失敗原因は、1段目と2段目が分離した後に1段目の残留推力により、1段目部分が2段目と衝突を起こしたためとする事故調査報告を発表。2007年3月に行われ Falcon1 の2回目打上げ実験では段間分離(ステージセパレーション)は成功していたのにも関わらず、今回実施された3回目打上げ実験で段間分離失敗に関し SpaceX 社では、今回打上げられた Falcon1 では前回打上げで使用したアブレーション(Ablatively Cooling)方式の「Merlin 1A」ロケットエンジンに代わって新規開発の再生冷却(Regenerative Cooling)方式の「Merlin 1C」ロケットエンジンを使ったため、段間分離後に1段目燃料パイプ内に残っていた燃料による噴射が分離ロケット以上の力で1段目を推進させてしまったと結論付けた。SpaceX 社では地上噴射実験で燃焼終了後の残留推力値を計測した上で、段間分離のタイミングを決めていたが、地上での噴射実験と実際の段間分離が起きた高度220キロに

は大気圧に違いがあったため、燃焼圧力に微妙な違いが生じたことが、今回の段間分離失敗につながった。SpaceX 社では次回、9月の打上げでは、段間分離タイミングを再調整した上でハードは無変更で打上げを実施するとしている。ただし、予定した衛星搭載は取り止め、ロケット技術検証のための実験目的の打上げに専念する。再生冷却方式ロケットエンジンの場合、残留推力推定が難しく、段間分離が実施後に、下段ロケットが上段ロケットに衝突を起こすというは開発段階ロケットでは頻出失敗例の一つ。



<http://www.technobahn.com/cqi-bin/news/read2?f=200808081646>

[編注] 前回メルマガ 080813MS.pdf の page 21 でビデオなども提示済

2008/8/6 20:07 [Technobahn]

スリーストライクバッテリーアウト? 米 SpaceX 社の Falcon1 ロケットとは

米 SpaceX 社は2日、ハワイ南西2500マイルのケゼリン環礁発射施設から Falcon1 型ロケット3回目打上げを実施したが、ロケットは段間分離時に発生したトラブルで打上げ失敗。2006年3月の1号機打上げでは打上げ30秒後、1段目に発生した問題でロケットは墜落。2007年3月の2号機打上げでは、2段目燃焼が規定時間未滿で終了し、ロケットは予定軌道に未達、部分的成功(実質的失敗)に終わっており、今回の3号機打上げ失敗を受け Falcon1 は3回連続で打上げ

実験に失敗。



野球の場合、スリーストライク、バッテリーアウト(実際、米メディアは、今回のロケット打上げ失敗をこのタイトルで報じたところもある)となり、民

間企業として初の本格的ロケット開発に乗出した SpaceX 社は事業継続の瀬戸際に追込まれた。そもそも米は政府需用の打上げ手段として高信頼性のアトラスロケットを保有しており、わざわざ、別のロケット開発を促す必要はない。どうして NASA はまったくの新興企業に資金出資してロケット開発を促す必要があったのか？ 実はそこは民間部門への技術転移が進まないロケット産業独自の構造的問題がある。

ロケットビジネスは米国でも問題累積

日本の場合、大型ロケットは三菱重工が H-2A を生産。中型ロケットは IHI が M-V ([編注] G-X でないの？ 以下同じ) ロケットを新規開発を進めているが、三菱重工の H-2A は打上げ需要の 100% が日本政府需要で、民間衛星打上げへの参入は一向に進展していない。また、IHI が新規開発を進めている M-V ロケットも開発が難航するなど前途多難な状況が続いている。こうした状況は一見すると日本の技術開発固有問題のように受止められているが、実は米も状況はたいして変わらない。アトラスロケットはロッキードマーチン(LM)社が冷戦期に ICBM として開発したものを発展させたもので、打上げも LM 社が担当。しかし、本来、兵器としてコスト度外視で開発したロケットのため、民間衛星打上げ需要を喚起することは難しく、結果的に採算性が悪化。財政的にも重荷となったため、米政府は LM 社とボーイング社の政府需要のロケット打上げ部門を合併させ、市場完全独占で対処した。この結果、生まれた企業がユニテッド・ローンチ・アライアンス(ULA, United Launch Alliance)社。LM 社ではアトラス V を 3 本まとめた超大型ロケットとしてアトラス V ヘビーの開発も行っているが、アトラス V ヘビーは度々、燃料漏れ事故を起こすなど、不安定。つまり、日本は元より、現状米でも民間衛星打上げ獲得は上手くない。では民間衛星打上げがどこに行っているかと言えば、結局、ロシアに他ならない。民間衛星の場合、ボ社が露エネルギー社と共同で上げたシーローンチ社や、シーローンチのゼニスロケットの打上げ能力以上に大型衛星を打上げる必要がある際はロシアのプロトンロケットを使うケースがほとんど。欧州衛星メーカーの場合、EADS の系列関係の子会社リアンススペース社のアリアンロケットを使うことが多いが、米系企業がアリアンススペース社のロケットを使うのは例外的。つまり、こうしたロケット産業は、本来、民間部門へ技術移転が期待されながら、実は米においてもそもそも民間部門の需要喚起は失敗。ロケット技術も他の企業へ移転していくどころか、LM 社ロケット部門はボ社ロケット部門と合併を迫られるなど、逆に集中・独占現象が起きている。ULA 社のような完全独占企業誕生は、日本の H-2A 同様にコスト高を招くことにもつながり、米流の市場原理に明らかに反する。しかし、ULA 社で全ての米

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200808062007>

[編注] 上記の ULA に似た会社で USA(United Space Alliance)がある。下記に比較：

政府衛星を打上げたとしてもそれだけでは企業体維持は難しいところに、この問題の複雑さがある(そのため、ULA 社では最近になり、民間衛星打上げにも積極的姿勢を見せている)。米政府はこのままでは技術戦略上の破綻につながる可能性があるとして、新たに LM 社やボ社といったメジャ以外のプレイヤーの新規参入を図るため、SpaceX 社を始めとする数社に絞って資金援助を決定。それが、現在につながる SpaceX 社によるロケット開発の財政的裏づけとなってきた。しかし、NASA による資金援助作戦も上手くは行ってはいない。

ロケットビジネスへの新規参入には莫大な自己資金が必要

NASA は当初、SpaceX 社とロケットプレーンキスラー (RpK, Rocketplane Kistler)社を選定して、資金援助を行ったが、RpK 社は資金調達能力に問題があるとして 2007 年 10 月に契約解除した(ロケット開発資金は 100%、NASA が提供できるわけでない、半分以上は自己責任で調達必要)。NASA では RpK 社の代わりに 2008 年になってからバックアップとしてオービタルサイエンス(OSC, Orbital Sciences)社を選定し資金拠出を行ったが、OSC 社は今のところ小型固体ロケットブースタしか保有しておらず、ISS への大量物資輸送担当には力不足。更に、今回、本命の SpaceX 社が 3 回連続で打上げに失敗した。一言でいうと前途多難。ところで、こういう会社はどういう人材を求めているだろう？ 例えば、アマゾン創業者ジェフ・ベロス氏が設立したブルーオリジン社ロケット開発エンジニアの場合「RS-68, RL-10, XRS-2200, RS-83, RS-84, Fastrac/MC-1, MB-XX, and TR-108 などのロケットエンジンに精通していること」という条件が付けられている。SpaceX 社の場合も大体、同じ。日本でこの条件で技術者を募集しても応募者は皆無だろうし、米であっても人材獲得は非常に難しいだろう。文字通り「ロケットサイエンティスト」を募集している訳である。元々、困難なことに挑戦している訳で、多少の失敗は承知の上か。但し、失敗が許されるのは資金が続く限り。



	ULA(United Launch Alliance)	USA(United Space Alliance)
Type	Private	LLC(Limited Liability Company)
Founded	2006.12	1995.8
Headquarters	Denver, Colorado	Houston, TX
Key People	Michael Gass (CEO), Daniel Collins (COO)	Richard Covey (President and CEO), Daniel Brandenstein (COO)
Industry	Aerospace	Aerospace
Products	Atlas V, Delta II, Delta IV	Spaceflight operations (シャトルとISS関連の運用)
Revenue	unknown	US \$2.0B
Employees	3,800	10,000
Website	http://www.ulalaunch.com/index.html	http://www.unitedspacealliance.com/

http://en.wikipedia.org/wiki/United_Launch_Alliance

http://en.wikipedia.org/wiki/United_Space_Alliance

Aerospace Daily & Defense Report Aug 14, 2008

ONR 海軍研究局は米陸軍と JHL ジョイント・ヘビー・リフトで協力 JHL= 垂直離着陸輸送機(チルトロータ、ヘリなど)

Office of Naval Research partners with U.S. Army on Joint Heavy Lift

The U.S. Office of Naval Research (ONR) has invested \$3.5 million for 2008 and 2009 in the U.S. Army and Air Force's Joint

Heavy Lift (JHL) program, i... . . .

USCG 米沿岸警備隊と CBP 税関国境警備隊は UAV の共同プログラム・オフィスの設立を目論む

USCG, CBP eye UAV joint program office

NEW YORK - The U.S. Coast Guard and Customs and Border Protection (CBP) are working together to develop a joint

program office for unmanned aerial veh... . . .

スナイパー・ポッドを装備した B-1B がアフガニスタンで GBU-38 を投下

B-1B with Sniper pod drops GBU-38 in Afghanistan

The U.S. Air Force has now used its B-1B fitted with an advanced targeting pod in combat operations for the first time.... . . .

インテルサットは売上げを拡大、純益で赤

Intelsat grows revenue, posts net losses

Intelsat reported strong revenue growth for the second quarter of 2008, but an overall net loss due to financing charges

associated with the February... . . .

ブッシュ政権はなお輸出許可の進展を追求

Bush administration still seeking progress on export licenses

HUNTSVILLE, Ala. - The Bush administration still is hoping to enact export control reforms designed to ease the burden of

selling technology abroad in... . . .

Ball 社は今月の鍵となる NPOESS のテスト完了に向けて、予定通り進捗

Ball on track to complete key NPOESS test this month

Ball Aerospace & Technology says it's on track to complete final integration and testing this month of a key instrument for the

National Polar-orbitin... . . .

英防衛省は Link 16 のデータリンクソリューション社を選定

U.K. Ministry of Defense selects Data Link Solutions for Link 16 support

LINK 16: Under a \$12.2 million contract with the U.K. Ministry of Defense, Data Link Solutions (DLS) - a joint venture between

Rockwell Collins and BA... . . .

ロシアはグルジアの原油供給を目標に

Russia targets Georgian oil supplies

Early reports contend that pipelines running through the Georgian capital of Tbilisi from the Caspian Sea oil fields were

unsuccessfully targeted by t... . . .

VT Halter Marine 社は新しいミサイル・レンジ計測船の建造の開始式を行う

VT Halter Marine lays keel for new missile range instrumentation ship

NEW WATCHKEEPER: VT Halter Marine laid the keel for the U.S. Navy's new missile range instrumentation ship (T-AGM 25) on

Aug. 13 in Pascagoula, Miss.... . . .

デジタルの落とし穴が韓国の軍事技術革命と歩調を合わせる

Digital pitfalls pace Korean military technological revolution

OSAN AIR BASE, South Korea - Serving as the pipelines for digital warfare, datalinks are the future, but with them come

opportunities for command misb... . . .

NRC ミナショナル・リサーチ・カウンシルのレポートはニューロ・サイエンスの研究と国家安全保障を強調

NRC report highlights neuroscience research and national security

NOT BRAIN SURGERY: A new report from the National Research Council (NRC) highlights neuroscience research that

analysts should focus on and how advanc... . . .

SEIU 国際サービス従業員労働組合は米国の安全保障において海外に利益をもつ潜在的投票者を刺激する

SEIU spurs potential voters with foreign interests in U.S. security

STATE OF THE UNION: Ahead of November's elections for control of the White House and Congress, the Service Employees

International Union (SEIU) is run... . . .

ボーイングは先進戦術レーザー機に全ウェポン・システムを搭載しテストする

Boeing tests entire weapon system on Advanced Tactical Laser aircraft

TACTICAL LASER: Boeing completed the first ground test of the entire weapon system integrated aboard the Advanced Tactical

Laser (ATL) aircraft Aug. 7... . . .

Aerospace Daily & Defense Report Aug 13, 2008

米国はグルジアの防空の有効性を熟考する

U.S. ponders effectiveness of Georgian air defenses

U.S. analysts are beginning to address the question of why the Israeli Air Force was able to penetrate Syria's Russian-made air

defenses, while the Ru... . . .

バイコヌールでクレーン作業中 MEASAT 3A 衛星傷つけ

Crane damages MEASAT 3A spacecraft at Baikonur

Launch of the MEASAT 3A satellite has been pushed back indefinitely while manufacturer Orbital Sciences assesses the

damage done after a crane struck... . . .

Phoenix Mars lander ミッション成功との判定

Phoenix lander mission deemed a success

TUCSON, Ariz. - The Phoenix Mars lander and its science and operations teams at the University of Arizona and NASA's Jet

Propulsion Laboratory (JPL) w... . . .

米空軍人事異動はサイバー・コマンドの立上げにも影響しえる

U.S. Air Force shake-up could affect Cyber Command launch

The U.S. Air Force has been enthusiastically planning for the official "stand-up" of its new Cyber Command Oct. 1, but that

date, as well as the shape... . . .

タレスは Watchkeeper の自動離着陸をデモ

Thales demonstrates Watchkeeper automatic takeoff, landing

MAGIC ISLAND: Thales has demonstrated automatic takeoff and landing of its Watchkeeper unmanned aerial vehicle system now

in development for the Briti... . . .

財務アナリストは高高度飛行 UAV に関しノースロップに好感

Financial analysts seen favoring Northrop for high-flying UAVs

HAWKING GLOBALLY: Bank of America Equity Research analysts believe that Northrop Grumman's reconfirmed win of the

U.S. Navy's Broad Area Maritime Surv... . . .

ノースロップグラマンは KEI ロケットモータケースをテスト

Northrop Grumman tests KEI rocket motor case

ROCKET MOTORS: The Kinetic Energy Interceptor (KEI) team, led by Northrop Grumman, has completed structural integrity and

hydro-proof tests of composi... . . .

NASA はエンタープライズ・アーキテクチャ・サービスに関して Information Dynamics 社を指名

NASA tapes (taps?) Information Dynamics for enterprise architecture services

SOFTWARE AWARD: NASA has awarded an enterprise architecture services contract to Information Dynamics of Elyria,

Ohio. The company will perform busine... . . .

P-8A Poseidon 初号機は最終組立から飛行前準備に移行

First P-8A Poseidon moves from final assembly to preflight

PREFLIGHT: Boeing's P-8A Poseidon aircraft has moved from final assembly to preflight work. The aircraft, a military derivative

of the 737-800, is des... . . .

GAO 行政監察院はロッキードマーチンからの海軍 BAMS のノースロップへの発注抗議を否認

GAO denies Lockheed Martin protest of Navy BAMS award to Northrop Grumman

The U.S. Government Accountability Office (GAO) has denied Lockheed Martin's protest of the U.S. Navy's award to Northrop Grumman for its Broad Area M... . . .

グルジアは防空で撃ち返す

Georgia strikes back with air defenses

If the land war in Georgia so far seems to be going decidedly in favor of the Russian army and navy, the Georgians seem to be racking up a lopsided sc... . . .

韓国の宇宙打上げロケットの初飛行遅れ

First flight of South Korean space launcher delayed

South Korea says it will launch its first rocket in the second quarter of next year, slipping the schedule from December after officials decided that... . . .

NASA は内部的に Orion の IOC 初期運用開始時期を少なくとも 1 年ずらせる

NASA slips internal Orion IOC by at least a year

NASA managers have pushed back the initial operational capability (IOC) of the planned Orion crew exploration vehicle and its Ares I crew launch vehic... . . .

ロシアは弾道ミサイルをグルジアに発射

Russians fire ballistic missiles into Georgia

Russia has fired 15 SS-21 short-range ballistic missiles at Georgian military targets since Aug. 8, Washington-based U.S. officials have told Aviation... . . .

韓国はグローバル・ホークを購入できる

South Korea can buy Global Hawks

The United States will supply Northrop Grumman RQ-4 Global Hawks to South Korea, despite earlier refusal and doubts that such a sale was allowable und... . . .

イタリアは潜水艦を 2 艦追加発注

Italy orders two more submarines

The Italian navy has finalized a contract with Fincantieri, worth about 915 million euros (\$1.36 billion), for two more Todaro-class submarines... . . .

ボーイングは El Segundo に衛星の特急製造ライン(pulse line)を作る計画

Boeing adopts pulse production line at El Segundo

PULSE PRODUCTION: Boeing is adopting a new "pulse line" process for satellite manufacturing at its El Segundo, Calif., plant that the company says wil... . . .

DARPA は Vulcan エンジンの競合で新規参入企業を探している

DARPA looking for new faces in Vulcan engine competition

POWER PLAY: How do you avoid restricting the competition to build a hypersonic powerplant around an in-production fighter

engine to just General Elect... . . .

ボーイングは GPS を強化するため Iridium の信号を利用予定

Boeing to use Iridium signals to boost GPS

GPS BOOST: Boeing will demonstrate new concepts to make the Global Positioning System (GPS) signal more jam resistant under

a \$153 million contract fr... . . .

General Atomics と BAE Systems は軍事分析プログラムで協力

General Atomics and BAE Systems partner on military analysis program

CONTINUOUS LOOK: General Atomics Aeronautical Systems Inc. and BAE Systems will jointly develop architecture to

automate the detection and identificat... . . .

英 UAV インテグレーション・テストが進行中

U.K. UAV integration tests underway

VIRTUALLY UNMANNED: Ground systems developed as part of the U.K.'s Astraea program examining the use of unmanned aerial

vehicles (UAVs) in non-segrega... . . .

NASA はノースロップ・グラマンと Global Hawk のサポート契約を結ぶ

NASA awards Global Hawk support contract to Northrop Grumman

HAWK SUPPORT: Northrop Grumman will provide engineering and technical services for NASA's two Global Hawk aircraft over

the next five years under a \$2... . . .

コンサルタントは公衆の怒りが無人ブレンデッド翼技術を推進すると見込む

Consultant sees public anger pushing unmanned, blended wing technologies

PUBLIC ANGER: A prominent consultant to the aerospace and defense industry tells Aerospace DAILY that budget pressures

and public anger over defense a... . . .

GAO 行政監察院は BAMS に関する抗議に重点を置くと期待される

GAO expected to weigh in on BAMS protest

BAMS DECISION: A decision from the U.S. Government Accountability Office (GAO) on the protest from Lockheed

Martin/General Atomics Aeronautical System... . . .

ボーイングは KC-X 次期空中給油機に再提案を行わない方向に傾く

Boeing leaning toward not re-bidding KC-X

Word that Boeing is strongly considering a "no bid" position for the next round of the U.S. Air Force refueling tanker competition

is spreading only t... . . .

NASA は Ares/Orion の宇宙飛行のギャップを再評価点検中

NASA checking Ares/Orion to reestimate spaceflight gap

Engineers and managers in NASA's Exploration Systems Mission Directorate (ESMD) are taking a "snapshot" of progress in

developing the Orion and Ares I... . . .

議会の中のボーイングへの味方は新しい給油機の RFP 提案書要求に注視

Boeing partisans in Congress wary of new tanker RFP

Congressional reaction was swift to the Pentagon's latest request for proposals (RFP) in the U.S. Air Force aerial refueling

tanker competition... . . .

仏はミサイル防衛システムを配備準備中

France prepares to field missile defense system

PARIS - By year's end the French military plans to start fielding the SAMP/T air and missile defense system, the first western

European-developed syst... . . .

Phoenix は火星土中に潜在的な食物源を発見

Phoenix discovers potential food source in soil

Tests by the Phoenix Mars lander are being reoriented toward verification that Martian soil contains totally unexpected salts

like those consumed on E... . . .

DOD は米議会にイラクへの FMS(海外軍事売却)は\$10.9B と告知

DOD notifies Congress of \$10.9 billion in FMS to Iraq

The last week in July saw a flurry of requests for Foreign Military Sales (FMS) to Iraq, totaling \$10.9 billion and covering a wide

range of equipment... . . .

Aerospace Daily & Defense Report Aug 8, 2008

カナダはアフガンの運用にヘリと UAV をリース

Canada leases helos, UAVs for Afghan ops

Canada is leasing Mi-8 medium helicopters and Israel Aerospace Industries' (IAI) Heron unmanned aerial vehicles (UAVs) to

support its troops in Afghan... . . .

過剰の推力で Falcon 1 は失敗; ORS 演習は成功を宣言

Excess thrust felled Falcon 1; ORS exercise declared success

SpaceX has revealed that excessive residual thrust in the Merlin 1C first stage engine caused the loss of the Falcon 1 Flight 3

booster on Aug. 2, rat... . . .

EU 欧州共同体はモバイル衛星サービスのライセンスを供給する作業を開始

EU kicks off efforts to provide mobile sat services licenses

PARIS - The European Union (EU) has launched efforts to provide licenses for mobile satellite services operators covering

all 27 member states, rather... . . .

BAE Systems は Alliant Techsystems (ATK)と共に JATAS 海軍海兵隊共同連合国脅威分析システムで協力

BAE Systems teams with Alliant Techsystems (ATK) for JATAS program

JOINT AWARENESS: BAE Systems has partnered with Alliant Techsystems (ATK) to compete for the upcoming U.S. Navy and

Marine Corps Joint Allied Threat A... . . .

インドの国産レーダ 1 号機が納入された

First unit of indigenous Indian radar delivered

NEW DELHI - Government-owned Bharat Electronics Ltd. (BEL) has handed India's first indigenously developed 3-D radar, named

"Rohini," to the Indian Ai... . . .

米空軍は歴史的なケープカナベラルの打上げパッドを商業利用に譲る

USAF to cede historic Cape launch pad for commercial use

U.S. Air Force Space Command will hand over historic Space Launch Complex 36 (SLC 36) at Cape Canaveral Air Force

Station, Fla., for commercial launch... . . .

インテグレートド・ナノテク・センタが提案を求めている

Center for Integrated Nanotechnologies seeks proposals

Research project proposals pitched to the Department of Energy's (DOE) Center for Integrated Nanotechnologies (CINT)

are due Sept. 19.... . . .

韓国は米国に位置するサイバー・ウェポンにアクセスを得る

Korea gets access to cyber weapons located in the U.S.

OSAN AIR BASE, South Korea - Internet technologies are bringing advanced U.S. intelligence gathering and combat skills to

the front lines in Korea.... . . .

AIAA は "silver tsunami" 老齢化する航空宇宙分野の従業員の挑戦課題を述べる

AIAA addresses challenges of aging aerospace work force

The American Institute of Aeronautics and Astronautics (AIAA) is urging immediate action to address the looming "silver

tsunami" - the wave of impendi... . . .

General Dynamics はアブラムズ戦車のアップグレードで\$614M を得る

General Dynamics awarded \$614 million for Abrams tank upgrades

DIGITAL TANK: U.S. Army Tank Automotive and Armaments Command (TACOM) Lifecycle Management Command has

awarded General Dynamics Land Systems \$614 mill... . . .

DARPA はエレクトロニクスの冷却など熱マネジメントの契約をノースロップ・グラマンと結ぶ

DARPA awards electronics thermal management contract to Northrop Grumman

THERMAL MANAGEMENT: Northrop Grumman has been selected by the Defense Advanced Research Projects Agency

(DARPA) to develop and demonstrate an ultra-hi... . . .

ロシアの長期防衛戦略の文書が出回っている

Russian long-term defense strategy document circulating

NEW BEAR BORN: The Russian Defense Ministry is working on a long-term strategy covering the period out to 2030. A draft of

the ministry's "The New Fac... . . .

Aerospace Daily & Defense Report Aug 7, 2008

JIEDDO 手製爆弾撲滅機構は組織の問題への懸念を表明しようとする

JIEDDO tries to address concerns over organizational issues

Faced with continued criticism from the U.S. Government Accountability Office (GAO) and Congress, the Joint Improvised

Explosive Device Defeat Organiz... . . .

Qinetiq は DTRI 社買収で米インテリジェンス関連の買収を継続

Qinetiq continues U.S. intel acquisition streak with DTRI

INTELLIGENT PLAY: Qinetiq Group's declared \$104.5 million acquisition of suburban Washington's Dominion Technology

Resources, Inc. "is a pure intellig... . . .

長征 2F は神舟-7 のために改良された

Long March 2F improved for Shenzhou 7

BEIJING - Chinese engineers have made 36 improvements to the Long March 2F rocket for the launch of the Shenzhou 7 manned

capsule scheduled for Octobe... . . .

タイのリモセン衛星打上げ遅れ

Thai remote sensing satellite launch delayed

The scheduled Aug. 6 launch of the Thailand Earth Observation Satellite (THEOS) on a Dnepr rocket from the Yansy launch site

in Russia was scrubbed... . . .

ボーイングは GPS の性能向上実証で\$1535M を得る

Boeing wins \$153.5 million contract for GPS enhancement demo

HIGH INTEGRITY: Boeing has been awarded a \$153.5 million U.S. Naval Research Lab contract to demonstrate High Integrity

Global Positioning System (GPS... . . .

アラスカ州出身の共和党銀はもっと経済振興の北極政策を望む

Alaska Republican wants more icebreakers, Arctic policy

BREAKING ICE: Republican Sen. Lisa Murkowski of Alaska has called on the Bush administration to issue its long-awaited

Arctic Policy update and reiter... . . .

韓国の米軍は地球規模での意義を求める

U.S. military in Korea seeks global context, officer says

OSAN AIR BASE, South Korea - Military planners worry that a collapsed North Korea and a subsequent U.S. pullout from South Korea could trigger regiona... . . .

インドの BrahMos ミサイルが飛行

Indian BrahMos missile taking flight

NEW DELHI - India is awaiting designs for the structural modifications on the Su-30MKI so it can start tests of the

BrahMos cruise missile by the end... . . .

イラクは手投げ式 UAV を加え、分析能力向上を図る方向か

Iraqis could add throw-and-go UAVs and increased analytical capabilities

IRAQI ISR: The Iraqi air force is expanding its ability to conduct intelligence, surveillance and reconnaissance missions, says

Steve Bond, director o... . . .

ボーイングとパートナー企業は ScanEagle 搭載 IR カメラをテスト

Boeing, industry partners test shortwave IR camera on ScanEagle

SAY CHEESE: Boeing, Goodrich and Insitu have flight-tested a ScanEagle unmanned aircraft equipped for the first time with a

shortwave infrared (SWIR)... . . .

前回(下記事)の AMC-14 衛星のニュースは不正確な情報を含んでいた CORRECTION

A brief in the Aug. 6 Aerospace DAILY contained incorrect information about the fate of the spacecraft, AMC-14, that was

aboard a Proton M rocket that... . . .

Aerospace Daily & Defense Report Aug 6, 2008

太陽電池問題が 2 機の SES 運用衛星に影響

Solar array problem affects two SES-operated satellites

PARIS - SES says a solar array problem has affected its AMC-4 and AMC-16 satellites and could affect more... . . .

Inmarsat の打上げ遅れ

Inmarsat Launch Delayed

INMARSAT DELAYED: International Launch Services says the Aug. 14 launch of the third Inmarsat 4 satellite aboard a Proton

M Breeze M has been delayed... . . .

Surrey Space Technology 社は米国に子会社を開く

Surrey Sets Up U.S. Unit

SURREY SPREADS: Surrey Space Technology Ltd. has established a subsidiary in the U.S. to take advantage of growing

demand among U.S. government and ot... . . .

伊と独はさらに多くの Predator-B/Reaper UAV を買うことを見込む

Italy, Germany look for more Predator-B/Reaper UAVs

The Pentagon has notified the U.S. Congress of further potential exports of Predator-B/Reaper unmanned aerial vehicles to

Europe... . . .

Obama 民主党議員はシャトルの追加飛行と月探査計画の先送りを支持

Obama supports extra flight of shuttle, sidesteps moon plans

In a campaign speech Aug. 2 in Titusville, Fla., near Kennedy Space Center (KSC), presumptive Democratic presidential

candidate Sen. Barrack Obama (D-... . . .

下院民主党議員はパキスタンの F-16 のアップグレードに融資するブッシュ大統領の計画にいとむ

House Dems challenge Bush plan to bankroll Pakistan F-16 upgrades

Two key House Democrats are concerned with the Bush administration's agreement to allow foreign aid to Pakistan to be

used to upgrade the country's F-... . . .

ノースロップ・グラマンのルナ・ランダー・チャレンジに 10 の応募者が公表された

Ten Northrop Grumman Lunar Lander Challenge competitors announced

LUNAR LANDER: The X Prize Foundation announced the 10 teams that will compete in the 2008 Northrop Grumman Lunar

Lander Challenge, a two-level, \$2 mil... . . .

IAEA はインドの核施設にお墨付きを出す

IAEA gives thumbs up to Indian nuclear facilities

NEW DELHI - The 35-member Board of Governors of the International Atomic Energy Agency (IAEA) has approved a plan

to place India's 14 civilian nuclear... . . .

インドは 2008 調達方針を発行

India releases 2008 procurement policy

NEW DELHI - The Indian Defense Ministry has released its updated Defense Procurement Procedure (DPP) 2008, exactly

two years after the DPP-2006 that i... . . .

米空軍は SBIRS HEO センサの納入を受取り

USAF Takes Delivery of First SBIRS HEO Sensor

SBIRS HANDOVER: The U.S. Air Force has officially taken delivery of the first of a series of new missile warning sensors in

the Space-Based Infrared S... . . .

Aerospace Daily & Defense Report Aug 5, 2008

ベンダはインドの戦闘機計画に関してオフセットオファーを提出

Vendors submit offset offers for Indian fighter program

NEW DELHI - Prospective vendors submitted their offsets packages Aug. 4 for India's Medium Multi-Role Combat Aircraft

(MMRCA) program to replace the l... . . .

分離の失敗で SpaceX ロケット 3 号機が失われた

Separation failure leads to third SpaceX launcher loss

Space Exploration Technologies (SpaceX) officials are

investigating why a third attempt to launch the low-cost Falcon

1 booster into orbit ended in fa... . . .

レイセオンは同盟国と米国の AMRAAM に関して\$412M を得る

Raytheon gets \$412M for allied and U.S. AMRAAMS

AMRAAM AWARD: Raytheon said Aug. 4 that the U.S. Air Force has awarded it a \$412 million contract for Lot 22 production and

delivery of the AIM-120C7... . . .

Phoenix データは火星の上の生命の可能性についてもっと否定的

Phoenix data more negative on potential for life on Mars

NASA says that new data from the Phoenix Mars lander are making it look less conclusive that soil analyzed by the lander's

soil chemistry experiment i... . . .

BMD 弾道ミサイル防衛はもっと緊密な精査が必要と GAO 行政監査院は述べる

Ballistic missile defense needs require closer scrutiny, GAO says

The Defense Department needs to establish a more effective process to identify, prioritize and address the ballistic missile

defense needs expressed b... . . .

シャトル・タンクの従業員レイオフは今秋から開始とロッキード述べる

Shuttle-tank layoffs start this fall, Lockheed says

Lockheed Martin will begin cutting its 2,445-strong work force on NASA's space shuttle external tank project this fall, as the

shuttle fleet moves tow... . . .

Lockheed と Thales Alenia Space が Iridium NEXT の最終候補に

Lockheed, Thales Alenia Space finalists for Iridium NEXT

Iridium Satellite LLC has tapped Lockheed Martin and Thales Alenia Space for the final phase of the procurement process for

the company's replacement... . . .

NASA は Edouard 熱帯嵐の予報で JSC を閉鎖

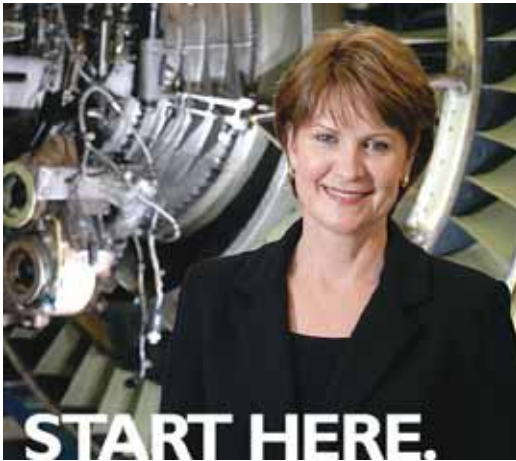
NASA closes JSC in anticipation of Edouard

JSC CLOSES: NASA's Johnson Space Center in Houston closed at 12 p.m. CDT Aug. 4 and is slated to remain closed through

Aug. 6 because of the threat of... . . .

[編注] Edouard とは最近の Tropical Storm のことです。ニュースの中に出てきています。 <http://www.msnbc.msn.com/id/26000210/>

最近の航空宇宙がらみのビジネス/政治界で活躍している女性たち



Marillyn



Mary

Marillyn A. Hewson (Lockheed Martin)

08.08.08 に President of Lockheed Martin Systems Integration-Owego, effective September 1, 2008.

07.10.25 のプレゼ: http://www.lments.org/hydrogen/prof-dev/marillyn_hewson/Marillyn_Hewson_102507.pps

<http://www.lments.org/hydrogen/modules.php?name=Prof%20Dev%20Bios>

Mary C. Foerster (Boeing, Integrated Defense Systems)

Vice President, Business Support, Communications and Community Affairs

senior vice president, Hill & Knowlton Public Affairs Worldwide
(1984-90)の時代には貿易問題で日本、トルコ、デンマーク、ドイツの

政府代表を務め、それぞれの国のリーダーが米メディアへの対抗を支援した経歴の持ち主。

<http://www.boeing.com/ids/leadership/foerster.html>



Terri



弦楽器趣味か？

Terri Zinkiewicz (Northrop Grumman)

Vice President and Sector Controller for Northrop Grumman's Space Technology sector

Northrop Grumman の the INTEGRATOR (2006.4.10 号)紙の page 4 には women in leadership panel で Women in Northrop Grumman (WINGs) club と and Space Technology s Women s Network Group 向けスピーチをしたことが載っている。

the only company willing to offer both her and her husband positions proving to her how progressive the company was even back then. Now sector controller at Space Technology, Zinkiewicz said she values the sharing of information and networking at Northrop Grumman, something she found missing when she worked for a few years in the dot.com startup frenzy.

She was hired at the former TRW more than 25 years ago at the same time as her husband. At the time, Northrop Grumman was

http://www04.homepage.villanova.edu/jessica.byrnes/Exostar/i_apr10.pdf



ブッシュさんご機嫌



Putin には放射能でやられないように要注意



麻生さんいつの間にウクライナと？



おおこれはひょっとして英国サッチャーさんが



Yulia Timoshenko, Ukraina Prime Minister

ウクライナで実業家から、1996 年政界進出、国会議員に。2007 年野党のユシチェンコ氏を支持、選挙を成功させ首相に返り咲き。オレンジ革命のジャンヌダルクの呼び名も。首相経歴は 2005.1-2005.9,

2007.12-で2回目。過去に実業家としての成功と表裏をなす不正取引も指摘されている。



[編注] MD(ミサイル防衛), エネルギー(石油、ガス)とからんで、ロシアと米の動きが新冷戦時代到来と言われているが。

宇宙ニュースの小部屋 <http://d.hatena.ne.jp/t-naka/200808>

2008-08-18-Mon BBC News(8/17)

[ロケット]イラン、人工衛星打上げ可能なロケットを打上げ

動画: http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/middle_east/7566898.stm , http://news.bbc.co.uk/2/hi/in_depth/7566804.stm or <http://www.clipsyndicate.com/video/playlist/3336/670177>

2008-08-15-Fri Spaceflightnow(8/14)

[ロケット]Arianespace 社、Ariane 5 ECA の打上げに成功

2008-08-14-Thu Spaceflightnow(8/12)

[ロケット]LandLaunch、工場整備作業中にクレーンで衛星を損傷
事故はバイコヌール宇宙基地で衛星を Block DM-SLB 上段に結合
後、クレーンで地上設備を移動の際に発生。衛星には推進薬が充填

されていたが、漏洩は無かったとのこと。衛星は修理・点検のためメーカ
に返送される見通し、打上げは数ヶ月遅れる見込み。

2008-08-12-Tue Spaceflightnow(8/11)

[有人宇宙]NASA、Orion の有人宇宙初号機を1年先送り - 内部計画
運用号機は2015年3月で変更なし。

SpaceDaily(8/11)

[機関]米空軍宇宙司令部、CCAFB SLC36 を州政府に移管する計画を発表
フロリダ州は、民間打上げ事業に使用する計画。SLC36 は
Atlas/Centaur シリーズの打上げに使われてきたが、2004年に休止さ

れて以降使用されていない。

2008-08-11-Mon SpaceNews(8/4)

[機関]インド政府、2010-12で6機のGSLVを打上げる予算を承認
2010年から2012年までに6機のGSLVを追加打上げのため、2009年からの4年間で2.99億ドルの予算を承認。

今週の軍事関連ニュース <http://www.kojii.net/news/index.html>

今週の軍事関連ニュース (2008/08/15)

今日の小ネタ

ウクライナの Viktor Yushchenko 大統領が13日、Sevastopol
に要るロシア海軍黒海艦隊に対し新たな制約を加える法律に署名。
黒海艦隊に所属する艦艇や航空機がウクライナ国境線をまたいで移

動する際には、72時間前までにウクライナ軍承認を得ること、という内
容。もちろん、この決定をロシアは強く非難。(DefenseNews
2008/8/13)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/8/12)

欧州委員会 (European Commission) は、欧州全域をカバーして
モバイル TV・データ通信・災害対策用途に使用する移動体衛星通
信サービスのプロジェクトをスタート。このために EU では 2GHz 帯割当

規定を定め、ライセンス手続き迅速化の施策を講じている。(European
Commission)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/8/11)

韓国が開発を進めている衛星打上げロケット・KSLV-1 (Korean

Space Launch Vehicle-1) は、2009年の第2四半期に初打上げを

実施見込み。当初は今年末予定だったが、口の支援を受けながら設置を進めている発射台の作業に手間取って遅延。ともあれ、韓国では

「最初の打上げが重要」としている。(South Korean Ministry of Education, Science and Technology)

今日の米軍調達 (Contracts 2008/8/13)

Micro-Sat Systems, Inc. (Littleton, CO) は米空軍から、宇宙空間向けの PnP (Plug and Play) エレクトロニクスに関する研究開発を

\$14,999,579 (maximum) で受注。Kirtland AFB, NM (FA9453-08-C-0249)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/8/13)

米空軍では、**TacSat-3** (Tactical Satellite-3) の打上げ準備を推進中。この**衛星**は **ARTEMIS**(Advance Responsive Tactically Effective Military Imaging Spectrometer) なるペイロードを搭載。このシステムはハイパースペクトラル センサなど 3 種のセンサで構成、多くのカムフラージュを無効化してテロリスト隠れ家などをいぶり出せるという説明。現在、地上兵士は敵情を得るために何時間も待たなければ

ならないことがあるが、**TacSat-3** は頭上の眼となって兵士の指先に情報をもたらす、TV ドラマ "24" の世界を現実のものにする、といっている。現在、**TacSat-3** はインテグレーションと試験の作業を進めているところで、10 月打上げ予定。この計画にかかったコストは、8,000 万ドル。(USAF)

Orbital Science によると、同社はカスタムの MEASAT Satellite Systems に対し支援を実施中と。何かというと、カザフスタンの Baikonour で打上げ準備中だった MEASAT 3a **衛星**が、クレーンによ

って損傷、修復する必要が生じた。現在は MEASAT と Orbital Science の技術者が被害状況を調べているところで、その結果を受けて次の対応を決める。(Orbital Science)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/8/12)

ITT など 6 社は、米戦略軍 (USSTRATCOM : United States Strategic Command) の USAMS II(USSTRATCOM Systems and Missions Support II) 契約を受注することになった。5 年間で総額 9 億ドルの案件。ITT 率いる企業チームは、核抑止力、宇宙関連、グロ

ーバル ストライク、サイバ防衛といった分野で、USSTRATCOM に対してマネージメント、分析、エンジニアリング/テクニカル サービスといった業務を提供する。(ITT)

QinetiQ 率いる企業チームは DARPA (Defense Advanced Research Projects Agency) から、**LACOSTE** (Large Area Coverage Optical Search While Track and Engage) 計画に関する 33 ヶ月・2,200 万ドルの契約を受注。常駐型の戦術監視・精密追跡用センサを開発する案件で、初期フェーズ作業に続き、新型センサシステム開発作業継続分を受注したもの。飛行船や UAV に搭載し高度 20,000m で運用しながら 24 時間フルタイムで、市街地のように混み合った場所でも、地上にいる多数の車両の動向を追跡できるようにするというもの。そのため、高い解像度と探知能力、さらに軽量コン

パクトが求められる。そこで QinetiQ では "novel adaptive coded aperture imaging" 技術で対応する考えで、**MEMS** (Micro Electro Mechanical Systems)、光学・センサ技術、シグナル処理技術、画像復元、追跡手法、システム エンジニアリングといった分野の経験を活用する。センサ光学部分は Goodrich ISR Systems が担当。今回の契約では、実センサを作って飛行試験まで行う計画。センサ開発・試験に加え、運用コンセプト (**CONOPS**) やアーキテクチャ開発、ラボ業務も実施。(QinetiQ)

NASA によると、スペースシャトルの代替品を開発する Constellation Program は予算・スケジュール・技術的マイルストーンの手直しにより、初の有人飛行実施予定が 2015 年 3 月にずれ込

む。この新システムは、Ares I・Ares V ロケットと乗員用カプセル Orion の組合せで構成。スペースシャトルは 2010 年退役予定なので、それから新システムが登場するまではギャップが発生。(NASA)

Boeing はカリフォルニア州 El Segundo の事業所に、"pulse line" 手法を用いた**新衛星**組立施設を開設、運用開始する。最初に手掛

けるのは、米空軍向け **GPS** ブロック IIF **衛星** × 12 機。プロセス改善により、組立作業の過程で**衛星**本体が移動する距離を、12,000ft

から 10,000ft に短縮。その生産工程の中に、"pulse position" を 13ヶ所設定し、所要作業を実施する。ツール類、作業計画、製造プロセス

改善により、作業の流れがスムーズになって所要時間も短縮。(Boeing)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/8/11)

チリの Jose Goni 国防相は Astrium との間で、光学式地表観測衛星・SSOT (Sistema satelital para Observacion de la Tierra) の開発に関する契約に調印。高解像度センサを持つ衛星 1 機と関連地上機材 (地上管制セグメント、画像処理セグメント) でシステム一式を構成。衛星打上げ予定は 2010 年初。要員訓練プログラムも用意。衛星管制はチリ側で行い、両者によるパートナー合意の下で、チリ技術者と Astrium 開発チームと一緒に作業する。チリでは SSOT

を軍民両用と位置付けており、農業・森林資源・水資源・天然資源・石油資源・災害対策・都市計画用途にも使用する。解像度は 1.45m (パンクロ) または 5.8m (4 色カラー)。なお、Astrium は既に FORMOSAT-2 打上げ (2004/5/20)、韓国向け KOMPSAT-2 と COMS、タイ向け THEOS を実現、さらにアルジェリア向け ALSAT-2 × 2 機を製造中。(Astrium)

NASA の Dryden Flight Research Center は Northrop Grumman Integrated Systems Division (San Diego, CA) に対し、同所で運用している RQ-4 Global Hawk × 2 機を対象とするエンジニアリング/テクニカル サービス業務を発注。5 年の多年度契約で、対象期間は 2008/8/6-2013/8/5、発注額は 2,500 万ドル

(not-to-exceed)。機体に加え、地上管制ステーションや関連システムも対象に。具体的作業内容は、分析、設計支援、運用・製造面のサポートなど。Dryden で運用の RQ-4 は ACTD (Advanced Concept Technology Demonstration) モデルで、地球関連の学術研究用途に使用。(NASA)

軍民双方に対して非冷却式の赤外線センサ (Microbolometer) を納入している ULIS は、Sagem Defense Securite との間で、赤外線センサ供給に関する 5 年契約を調印。武器用サイト、携帯式センサ、将来個人用戦闘装備 FELIN (Future Infantry Soldier System)

などの赤外線カメラといった用途で用うセンサを供給するもの。今回の非冷却式赤外線センサは長波長赤外 (波長 8-14 μm)、それ以外の同社製品としては、640 × 480 ピクセル・25 μm 対応、1024 × 768 ピクセル・17 μm 対応版がある。(ULIS)

GA-ASI (General Atomics Aeronautical Systems Inc.) と BAE Systems は、地上で戦闘中のターゲット自動識別技術を共同開発する、という合意をまとめた。米空軍 AFRL (Air Force Research Laboratory) が進めている CLAMP (Continuous Look Attack Management for Predator) 計画に関連する動きで、空軍からの契約額は 600 万ドル。C-RIP (CLAMP-Reaper Integration Program)

と称し MQ-9 Reaper が装備する GA-ASI の高解像度合成開口レーダー (SAR : Synthetic Aperture Radar) Lynx などのセンサ群を統合するプロジェクト。センサから得られたデータによって地表変化を識別、敵車両などを拾出し表示するもの。そのためのアーキテクチャ開発を行うのが今回の合意。(GA-ASI)

宣伝戦いろいろ (VoA via Defense-Aerospace.com 2008/8/13)

ロシアテレビ局・Vesti 24 が報じたところでは、キューバ Fidel Castro 紙がメキシコのテレビに登場、「グルジア首脳部が、米 George Bush 大統領に事前通告せず南オセチアで軍事行動に出る、なんてことはありえない」としゃべった由。つまり、この件に米が関わっていると示唆する内容 (米は、事前承認は否定)。

また、ロシア空軍機がグルジア首都 Tbilisi を爆撃する映像の代わりに、グルジア軍が南オセチアの Tskhinvali を攻撃する映像や、戦争で難民化した人のインタビューを放映した、という話も。Russia Today の特派員を務め、Tbilisi にいる英人 William Dunbar 氏は、「ロシア空軍機がグルジア Gori に飛来した」とするレポートを送ったら放映拒否されたため、

「もうこの局とは仕事できない」として辞職したとのこと。

もっとも、反対側に行けば反対のことが起きるもので、ロシアではロシアが「平和維持軍」として描かれ、グルジアではロシアが (ちょうど、1956 年ハンガリー動乱や 1968 年チェコにおけるソ連軍のように) 「民主主義と独立を潰そうとする侵略者」として描かれる。さらに、Mikhail Saakashvili 大統領は自国の苦境について語り、西側報道陣に対しグルジア支持を訴えかけている。こうした情報戦につき、グルジアの方がうまいという見方も。

なお、マスメディアだけでなく (サイバ空間でも Web サイトへのクラッキング、あるいは DoD (DoS?) 攻撃といった形で情報戦が展開している。しま

いに、グルジア Mikhail Saakashvili 大統領の Web ページがクラックさ

れ、大統領顔写真にヒトラー風の口髭が書き込まれる始末。

今週の軍事関連ニュース (2008/08/12)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/8/7)

市場調査会社 Forecast International は、今後 10 年間の軍用衛星関連市場規模を 306 億ドルと見積るレポートをまとめた。衛星数は、大型の WGS (Wideband Global Satcom) や AEHF(Advanced EHF) から、小型の電子情報収集衛星・ELISA のようなものまでひっくるめて 95 機としている。欧州と比べ米の市場規模が突出するが、これは軍の変革 (transformation) を進めるために多

額の資金がつぎ込まれ、さまざまなプログラムが存在するため (WGS、AEHF、TSAT、GPS ブロック III、MUOS、SBIRS-High など)。欧州・日本・イスラエルが合計 27 機、金額で 52 億ドル、シェアは機数ベースで 28.4%、金額ベースで 17% を占めると予想。(Forecast International)

DefenseNews.com UPDATED: 17 Aug 2008 16:14 EDT (20:14 GMT) <http://www.defensenews.com/>

Latest Headlines

Iran Claims To Have Upgraded Range of Warplanes

Chilean Air Force Orders Super Tucanos

Russia Vents Fury over U.S. Missile Shield Plan

U.S. Marines Certify UH-1Y; January Deployment Eyed

GAO Denies Protest, Gives Northrop Nod for BAMS

Poland, U.S. Clinch Missile Shield Deal

EU Urges International Talks on Abkhazia, S. Ossetia

U.S. Opens Defense Cooperation Office in Helsinki

Oslo to Strengthen, Not Cut, Military

U.S. Navy to Provide Aid to Georgia

Space News <http://www.space.com/spacenews/>

独立評価パネルのレポートは軍事宇宙に関して大幅な組織変更を推奨

Report Recommends Sweeping Organizational Changes for Military Space

HUNTSVILLE, Ala. An independent assessment panel has found that the lack of a true authority for U.S. military space acquisition has contributed to the overall decline of national

space security, and is recommending sweeping changes within the Defense Department, a panelist said Aug. 13 at the U.S. Space and Missile Defense Conference here.

初の日本製商用衛星がアリアン5で打上げられた

First Japan-built Commercial Satellite Launched by Ariane 5

PONTE VEDRA, Fla. Europe's Ariane 5 ECA rocket successfully launched Japanese and U.S. telecommunications

satellites Aug. 14 in the fifth of a planned seven launches in 2008, and was the vehicle's 27th consecutive success.

NATO 当局はミサイル防衛の進捗を宣伝

NATO Official Touts Progress on Missile Defense

HUNTSVILLE, Ala. NATO recently has warmed to the idea of acquiring a ballistic missile defense system to protect the European continent, but coming to a political consensus and

finding a way to fund the system remains a challenge, a top alliance official said Aug. 14.

米、ポーランドはミサイル防衛交渉で合意

US, Poland Agree to Missile Defense Deal

WARSAW, Poland (AP) Poland and the United States reached an agreement Thursday that will see a battery of American missiles established inside Poland, the prime minister said,

announcing a plan that has infuriated Russia and raised the specter of an escalation of tension with the region's communist-era master.

マレーシア Measat 3a 通信衛星がバイコヌールで損傷をうけ、打上げ遅れ

Measat 3a Damaged at Baikonur; Launch Delayed

WASHINGTON The scheduled Aug. 21 launch of Malaysia's Measat 3a telecommunications satellite aboard a Land Launch rocket has been postponed indefinitely after the spacecraft was

damaged at the Baikonur Cosmodrome in Kazakhstan, according to the satellite builder and launch services provider.

Aug. 14 2008 spacewar.com

タレスの Watchkeeper プログラムは試験飛行成功

Thales's Watchkeeper Programme Passes Flight Trials



http://www.spacewar.com/reports/Thales_Watchkeeper_Programme_Passes_Flight_Trials_999.html

Sat News <http://www.satnews.com/>

Lockheed Martin Press Releases <http://www.lockheedmartin.com/news/>

August 12, 2008 ロッキードマーチンは MDA の Targets And Countermeasures(迎撃と妨害)のプライム契約で 12 回連続成功

Lockheed Martin Achieves 12 Successful Missions In A Row For MDA s Targets And Countermeasures Prime Contract

http://www.lockheedmartin.com/news/press_releases/2008/8-12-TCM.html

Boeing News Releases <http://www.boeing.com/news/releases/index.html>

Aug. 13, 2008 ボーイングは ATL 先進戦術レーザー機搭載の全体ウェポンシステムをテスト

Boeing Tests Entire Weapon System on Advanced Tactical Laser Aircraft

http://www.boeing.com/news/releases/2008/q3/080813a_nr.html

Aug. 11, 2008 ボーイングは衛星組立に新しい Pulse Line (無駄をなくした迅速な製造ライン)を開始

Boeing Opens New Pulse Line for Satellite Assembly

http://www.boeing.com/news/releases/2008/q3/080811a_nr.html

Aug. 6, 2008 ボーイングと協力企業は短波長赤外カメラを ScanEagle 無人機でテスト

Boeing, Industry Teammates Test Short-Wave Infrared Camera on ScanEagle Unmanned Aircraft

http://www.boeing.com/news/releases/2008/q3/080806a_nr.html

Aug. 5, 2008 **ボーイングは GPS 性能向上実証の契約を得る**

Boeing Awarded Contract for GPS Enhancement Demonstration

http://www.boeing.com/news/releases/2008/q3/080805b_nr.html

JDW, Jane s Defence Weekly <http://jdw.janes.com/public/jdw/index.shtml>

15-Aug-2008 **グルジアは CIS から離脱するとサアカシビリ大統領は述べる**

Georgia will leave CIS, says Saakashvili

Georgian President Saakashvili said on 12 August that Georgia will leave the Commonwealth of Independent States (CIS), which

replaced the disintegrating Soviet Union as ...

15-Aug-2008 **グルジア政府はサイバー攻撃の犠牲に**

Georgian government falls victim to cyber attack

As the conflict between Georgia and Russia escalated on the ground, the Georgian government fell victim to an increasingly

common feature of modern warfare: ...

15-Aug-2008 **ポーランドと米は BMD の合意に向けて一歩を踏出す**

Poland and the US take first steps towards BMD accord

The Polish and US governments have signed a preliminary agreement to base a component of the United States' ballistic

missile defence (BMD) system in ...

15-Aug-2008 **ボーイングは最初の ATL 地上テストを完了**

Boeing completes first ATL ground test

Boeing has completed the first ground test of the Advanced Tactical Laser (ATL) weapon system integrated aboard a

Lockheed Martin C-130H aircraft, the company ...

14-Aug-2008 **テストで自動 Watchkeeper システムの検証**

Tests validate automatic Watchkeeper system

The Watchkeeper unmanned aerial vehicle (UAV) - which will provide intelligence, surveillance, target acquisition and

reconnaissance (ISTAR) capability - validated its automatic take-off and ...

14-Aug-2008 **2008 年は控えめな M&A 活動と見込まれる**

2008 sees subdued M&A activity

Mergers and acquisitions (M&A) activity in the defence and aerospace sectors appeared to have declined sharply during the

first seven months of 2008, Jane's ...

[平山ニュース 2008 年 月 日] <http://www.wikihouse.com/space/>

バックナンバ <http://backno.mini.mag2.com/M0000575>

[NEWS]

8/17 イランが国産ロケット Safir(使者,大使)で模擬衛星 Omid(希望)打上に成功 (時,共,毎,読,朝,経)
8/14 2044GMT 打上成功:(通信衛星 Superbird7(日),放送衛星 AMC21(米)), Ariane5/ECA,Kourou
・初の国産(三菱電機)商用通信衛星(毎,経)
8/11 HST が地球を 10 万周 記念画像公開(NASA,共,毎,読)
8/8 訃報:山之内秀一郎氏(75)前 JAXA 理事長

[予定]

8/18 2246GMT 打上:移動体通信衛星 Inmarsat4-F3,Proton/Breeze M,Baikonur
8/14 2044-2135GMT 打上:(通信衛星 Superbird7(日),放送衛星 AMC21(米)), Ariane5/ECA,Kourou

[EVENT]

8/20-9/12 巡回展「毛利宇宙飛行士の部屋」,能代エナジウムパーク

[学会]

9/17-18 第 11 回 SPS シンポジウム,慶應大(三田)
9/15-17 International Symposium "To Moon and beyond",Bremen,Germany
9/9-11 AIAA SPACE 2008 Conference & Exposition,San Diego,California
8/22 申込締切:JSASS 西部支部講演会(2008),11/14,九大(伊都)

[etc.]

8/22 新刊: 的川泰宣「人類の星の時間を見つめて 喜・怒・哀・楽の宇宙日記 2」 共立出版

[中国宇宙開発-1 Morning China] <http://www.wsichina.org/morningchina/topiclist2.asp?id=54>

[中国宇宙開発-2] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/china_space_exploration/

[宇宙開発] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/science/space_exploration/

イラン国産ロケット 打上げは模擬衛星 「成功、将来への道開く」(産経新聞)18日 - 16時41分

イランのロケット「サフィール(使者)」(時事通信)18日 - 13時42分

イラン、衛星打上げに成功(時事通信)18日 - 13時42分

<イラン> 打上げ成功は模造人工衛星搭載の国産ロケット(毎日新聞)18日 - 10時40分

イラン「国産人工衛星打上げ成功」、実は模擬衛星(産経新聞)18日 - 8時23分

イラン「国産衛星打上げ成功」(産経新聞)18日 - 8時1分

打上げたのは模擬衛星 = イラン(時事通信)18日 - 6時30分

人工衛星搭載可能なロケット、イラン「打上げ成功」(読売新聞)18日 - 2時1分

<イラン> 国産初の人工衛星「希望」 打上げ実験に成功(毎日新聞)18日 - 1時28分

イラン、衛星打上げに成功 = 長距離ミサイルに応用可能(時事通信)18日 - 0時54分

<宇宙通信> 通信衛星 C2号機打上げ成功 8月15日19時24分配信 毎日新聞

<訃報> 山之内秀一郎さん75歳 = 元JR東日本会長(毎日新聞)13日 - 20時43分

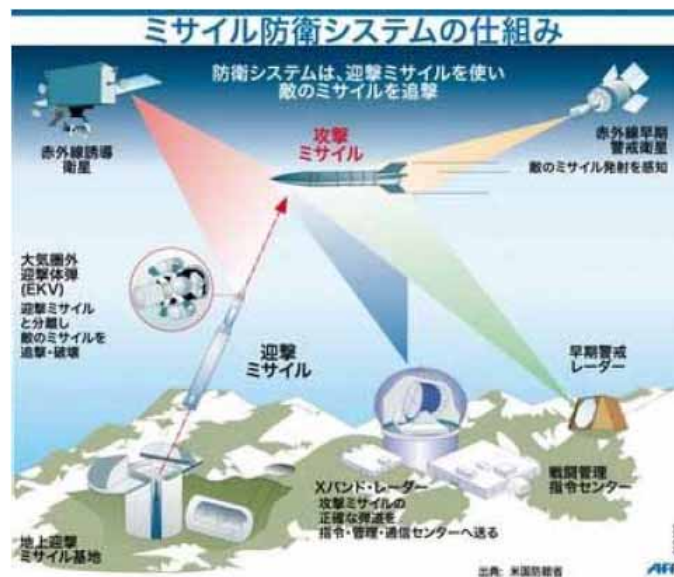
山之内秀一郎氏死去 = H2A 打上げに尽力(時事通信)13日 - 17時13分

<宇宙ステーション> 「きぼう」の本格利用が始まる(毎日新聞)12日 - 10時29分

[ミサイル防衛] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/missile_defense_system/?1181274734

[北朝鮮ミサイル開発問題] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/north_korean_missiles/

米ミサイル配備、58%が賛成 = グルジア侵攻が影響か - ポーランド(時事通信)18日 - 20時48分
「ポーランド攻撃」は虚勢 = 米国防長官、ロシア軍をけん制(時事通信)18日 - 7時4分
紛争勃発、駆け足合意 MD配備 米、ポーランドに譲歩(産経新聞)17日 - 8時0分
シェワルナゼ前グルジア大統領、米露の「新冷戦」に警鐘(読売新聞)17日 - 3時5分
グルジア紛争が米ポーランドのMD合意後押し(産経新聞)16日 - 21時0分
MD配備 米・ポーランド合意(産経新聞)16日 - 8時1分
ポーランドを核攻撃の標的に = MD 配備合意に反発 - ロシア軍(時事通信)15日 - 20時8分
<MD計画> 米露の緊張高まる恐れ...ポーランド防衛力強化(毎日新聞)15日 - 19時51分
<ポーランド> MD配備合意 米が交渉急ぐ(毎日新聞)15日 - 11時32分
ポーランドへの米ミサイル防衛配備計画、両国が大筋合意(読売新聞)15日 - 10時33分



<http://www.afpbb.com/article/politics/2375092/2806231?ref=ytopics>

ロシアは念頭がない = ミサイル防衛は対イラン - 米報道官(時事通信)15日 - 8時1分
ミサイル防衛合意、米ロ緊張高める = ロシア下院外交委員長(時事通信)15日 - 7時58分
ミサイル配備で大筋合意 = 米・ポーランド - 対口関係、一段と悪化は必至(時事通信)15日 - 6時52分
<米国> グルジアで人道支援 露の「野心」封じ込めに躍起(毎日新聞)14日 - 22時47分
<ポーランド> 米国の東欧MD計画受け入れに前向き姿勢(毎日新聞)13日 - 19時25分

[米軍動向] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/us_armed_forces/

イランのロケット打上げ「成功」、米国防総省は疑念 米CNN(産経新聞)19日 - 9時42分
<米国・韓国> 合同軍事演習始まる 韓国を米が支援の方式で(毎日新聞)18日 - 19時50分
<林防衛相> 沖縄訪問へ 地元首長と在日米軍再編など協議(毎日新聞)18日 - 18時45分
<アフガン> 東部でタリバンが自爆テロ、市民9人が死亡(毎日新聞)18日 - 18時29分
北朝鮮による理念分裂の企て続く、李大統領(YONHAP NEWS)18日 - 13時41分
<グルジア情勢> ロシアの早期撤退に懐疑的見方...米国防長官(毎日新聞)18日 - 10時57分
在韓米軍の追加削減はない、フィル第8軍司令官(YONHAP NEWS)18日 - 10時7分

韓国軍主導・米軍支援の韓米合同演習、きょう開始(YONHAP NEWS)18日 - 10時4分
米原潜寄港、沖縄だけ大幅増 活動活発化の表れか(琉球新報)18日 - 10時0分
「ポーランド攻撃」は虚勢 = 米国防長官、ロシア軍をけん制(時事通信)18日 - 7時4分
露を批判 プッシュ大統領(産経新聞)16日 - 16時44分
米軍、グルジア空輸作戦を拡大 NATO外相会議も対策協議へ(産経新聞)16日 - 12時32分
<グルジア> 支援物資輸送を米海軍が検討(毎日新聞)16日 - 11時38分
露の侵攻読めず...後手に回った米政権 グルジア紛争(産経新聞)15日 - 20時20分
6割が浦添、那覇上空 米軍機の着陸経路設定(琉球新報)15日 - 10時35分
「米露に悪影響も」米国防長官がロシアに警告(産経新聞)15日 - 9時59分
米軍「人道支援」グルジア派遣 露のカフカス支配阻止(産経新聞)15日 - 8時1分
露軍が停戦条件に違反し侵攻 米は支援本格化 グルジアで火花(産経新聞)15日 - 4時54分
<グルジア紛争> 米露関係に悪影響 米長官、和平案合意促す(毎日新聞)15日 - 1時54分
対ロ軍事関係、全面見直し = 長期的な影響懸念 - 米国防長官(時事通信)15日 - 0時33分
テロなどの犠牲者補償で合意 = パンナム機爆破も対象 - 米・リビア(時事通信)14日 - 23時19分
「米露安保損なう」グルジア侵攻で米国防長官が警告(読売新聞)14日 - 23時7分
米軍に神経とがらせるロシア グルジア紛争(産経新聞)14日 - 20時47分
米軍支援物資が到着、米露対峙へ グルジア紛争(産経新聞)14日 - 20時44分
グルジアに到着した米軍輸送機(時事通信)14日 - 20時43分
米、軍派遣で存在誇示 グルジア情勢(産経新聞)14日 - 18時47分
在韓米軍送油管による土壌汚染、一部で基準値超過(YONHAP NEWS)14日 - 14時35分
<グルジア> 米軍主導で人道支援 露けん制狙う(毎日新聞)14日 - 11時46分
グルジアへ人道支援物資、米軍輸送機の第1便到着(読売新聞)14日 - 10時42分
検査結果すべて公表を 放射能漏れ同型原潜寄港(琉球新報)14日 - 10時25分
米軍機がグルジア着 = プッシュ大統領、休暇入り延期(時事通信)14日 - 8時48分
グルジアへの米軍派遣表明、米露の対立激化へ(読売新聞)14日 - 2時24分
米軍機がグルジアへ、人道支援目的で...米大統領発表(読売新聞)14日 - 1時19分
仏・グルジアに国務長官派遣 = 人道支援開始へ - 米大統領(時事通信)14日 - 0時22分
<イラク> 女性の自爆テロ急増...中部ディヤラ県(毎日新聞)13日 - 20時34分
「ウンケー」の空に爆音 「普天間」米軍訓練やまず(琉球新報)13日 - 17時0分
放射能漏れ同型寄港 ホワイトビーチ(琉球新報)13日 - 16時15分
米原潜の寄港に市民団体ら抗議 = 沖縄(時事通信)13日 - 16時13分



米の核技術提供を容認 8月19日8時0分配信 産経新聞

政府は、米とインドの原子力協力協定により、米が核拡散防止条約(NPT)未加盟のインドに核関連技術を提供することを特例として事実上容認する方針を固めた。今月下旬にウィーンで開かれる国際会議で反対しない立場を表

明する方向。国際原子力機関(IAEA)とインドの協定で査察が担保されることを考慮した。インドとの関係強化や日本の原子力産業のインド市場参入を後押しする思惑も背景にある。

テロとの戦い、核管理はどうなる ムシャラフ大統領辞任で(産経新聞)18日 - 22時25分

中国国家主席が今月訪韓、エネルギー協力など協議へ = 韓国大統領府(ロイター)18日 - 18時25分

イラン、衛星打上げに成功 = 長距離ミサイルに应用可能(時事通信)8月18日0時54分配信

米民主党・政策綱領案、「米国自身も核廃絶」を明記(読売新聞)17日 - 10時9分

<NSG>米改正案を協議へ インド例外扱いに慎重論根強(毎日新聞)16日 - 11時4分

究極的核廃絶を追求 = 米民主党、綱領案に明記(時事通信)16日 - 10時53分

<平和公園> 広島に被爆者ら建設支援 韓国の犠牲者追悼(毎日新聞)16日 - 10時1分

<米印原子力協定> 反核NGOが外相に反対要請(毎日新聞)15日 - 20時21分

インドの核を特別扱い、米が輸出規制指針の改定案提示(読売新聞)15日 - 1時5分

イラン大統領がトルコ訪問 = 「核開発の制裁骨抜き」と懸念も(時事通信)14日 - 22時7分

米、イラン5団体に金融制裁(産経新聞)13日 - 16時7分

イランの5団体に制裁 米財務省(産経新聞)13日 - 10時4分

[ASAGUMO NEWS] 朝雲新聞社 <http://www.asagumo-news.com/>

8/18 「コラム」更新

・朝雲寸言 /// ・臨時国会召集はいつ /// ・新疆・グルジア問題

8/13 「ニュース」更新

林芳正防衛相着任訓示 /// 改革実現し本来任務へ

林大臣が会見 /// 補給支援の意義強調 /// 恒久法も「議論すべき」

副大臣に北村誠吾氏

空自機が北京往復 /// 福田首相の五輪出席で運航訓練

陸自部隊の派遣期間を半年延長 /// ゴランPKO

取得改革推進PT /// 進捗状況など検証 具体策相次ぎ実施

再発防止対策会議 /// 「不祥事の教訓、共有を」 /// 識者から厳しい指摘

お疲れさま「しらせ」 /// 南極観測支援25年 /// 横須賀で自衛艦旗を返納

500ポンド爆弾2発 /// 南混団担当 破壊滑走路を復旧

[民間航空機関連 (ex-SJAC 三輪さん)]

DL(0818)

大統領候補者 フロリダ州選対で宇宙政策につきキャンペーン

Obama revises space policy, McCain campaigns in Florida

Democratic presidential candidate Barack Obama is promoting his revised space policy in Florida. Meanwhile, Republican candidate John

McCain plans to campaign in Florida today. Obama now supports returning to the moon by 2020 as well as at least one more shuttle flight. He has also pledged to fund the \$2 billion NASA says it needs to develop the next generation of spacecraft. Florida Today (Melbourne) (8/17)

ニューヨーク地区空港での離発着枠を競売対象にするのは非合理的

Editorial: Plan to auction airport slots in New York won't fly

The highly controversial plan to require carriers to auction off 10% to 15% of their slots at the three major airports in the New York area is ill-conceived, according to this editorial. The outcome is uncertain, ticket prices could be driven up, and longer-term solutions are needed to accommodate the demand for air travel in the region. Newsday (Long Island, N.Y.) (8/17)

エアライン業界 ジェット代替燃料の確保に躍起

Airline industry searches for alternatives to conventional jet fuel

Airlines are searching aggressively for alternatives to traditional jet fuel. Experts note that the best alternative at this point is a coal-based jet fuel blend used by South African airlines. Companies in the U.S. are developing similar synthetic fuel. USA TODAY/Associated Press (8/16)

ユナイテッド航空 財務担当トップ CFO 交替

United CFO will retire in November

United Airlines Chief Financial Officer Jake Brace will retire on Nov. 1. Brace has spent 25 years in the airline industry. United said Kathryn Mikells, now United's vice president of investor relations, will succeed him in the post. The Wall Street Journal (subscription required) (8/18)

ボーイング社と機械工組合 今週も最終交渉

Boeing, machinists hold final round of talks this week

Boeing and its machinists union will hold a final round of contract negotiations later this week. The two sides, which will meet for 10 days in a Seattle hotel, negotiate a new contract every three years. "This is a very tense, emotional process," said Doug Kight, Boeing's top labor negotiator, who took the post in 2006. "You are always drained when you are done." The Seattle Times (8/17)

F-22 用の予算減少 テロ対策予算優先で

Funding declines for F-22 as U.S. focuses on anti-terror programs

The U.S. is expected to purchase fewer F-22 Raptors as more funding shifts to anti-terrorism programs. The White House has approved funding for 180 of the jets, developed by Lockheed Martin, Boeing and Pratt & Whitney. However, the Air Force says its needs 381 of the planes to fight a prolonged war. Chicago Tribune (free registration) (8/15)

原油や鋼板の値上がりで艦船の製造コストを圧迫

Lockheed says oil, steel prices push up cost of warship

Surging oil and steel prices have pushed the cost of building a Littoral Combat ship to more than double initial estimates, Lockheed Martin officials said. Lockheed is building one of two combat ships for the Navy; General Dynamics is building the other vessel. "This is where you start running into issues," Fred Moosally, president of Lockheed Martin Maritime Systems and Sensors, said. "There is pretty sizable inflation in the shipbuilding industry, and without that (inflationary) relief, it makes it very difficult." Green Bay Press-Gazette (Wis.)/Associated Press (8/18)

SmartQuote

"Others live on in a careless and lukewarm state -- not appearing to fill Longfellow's measure: 'Into each life, some rain must fall.' "

--Mary Todd Lincoln, Former first lady of the U.S.

他人はみんな、身勝手に、ぬくぬくと生きながらっていくもの

- - 「すべての命に雨水は注がれなくてはならない」というロングフェローの詩のように、現実にはならないと思える

米国大統領夫人:メリー・トッド・リンカーン

DL(0815)

FAA アメリカン航空に対して整備違反で710万ドル罰金

FAA plans to fine American \$7.1M for alleged safety, maintenance violations

The FAA on Thursday said it plans to fine American Airlines \$7.1 million for allegedly violating maintenance regulations and employee drug- and alcohol-testing procedures. American, in a statement, said it does not agree with the findings or the characterization of its actions. Executives plan to meet with FAA officials to discuss the fines. The Wall Street Journal (free content) (8/15) , Reuters (8/15)

US エア航空 コスト上昇分相殺に株価を上げることで対応

Offering raises \$179M for US Airways

US Airways Group raised \$179 million in a recent offering of shares. Funds raised through the offering will help the company offset the soaring price of jet fuel. It expects to pay \$2 billion for fuel this year. The Wall Street Journal (subscription required) (8/15)

米国内 飛行中の携帯電話使用を許可

U.S. airlines may soon allow cell phone use during flights

Cell phone use on airlines is already getting approval from the European Union, and it may not be long before passengers will also be able to dial up during flights. With new technology resolving safety concerns, the FCC has dropped its opposition to cell phone use on planes, and some airlines are considering allowing it, if only to gauge public reaction. The Christian Science Monitor (8/13)

アメリカン航空 英国航空、イベリア航空と国際線で提携

American partners with British Airways, Iberia on flights

American Airlines is teaming up with Iberia and British Airways to expand their global cooperation and partner on flights between North America and Europe. The airlines say the alliance will give consumers better connections, as well as improved flight schedules and enhanced frequent-flier benefits. The carriers signed a joint business agreement, and will now file for antitrust immunity from the U.S. Department of Transportation and appropriate European agencies. The Wall Street Journal/Dow Jones Newswires (subscription required) (8/14) , USA TODAY (8/15) , The New York Times (8/14)

宇宙

S ロシア-グルジアの争いで国際宇宙基地に関する危惧

S Political conflicts involving Russia raise concerns for space station

The Russia-Georgia conflict and other international disputes could affect whether NASA can send astronauts to the international space station after the space shuttle retires in 2010. NASA hopes to negotiate a contract to have a Russian spacecraft transport all astronauts traveling to and from the station during the gap, but Congress must first pass a waiver to a law forbidding contracts with nations that help Iran and North Korea with their nuclear programs. The Washington Post (8/15)

軍事

空中給油機(タンカー)に関してノースロップ、ボーイング、と国防省が会談

Northrop, Boeing meet with Pentagon to discuss tanker proposals

Northrop Grumman and Boeing representatives this week met with DOD officials to clarify requirements to the new draft request for proposals for an aerial refueling tanker. Boeing successfully protested the award of the contract to Northrop. The new draft is aimed at clarifying problems auditors found after the contract was awarded to Northrop. BusinessWeek/Associated Press (8/14)

SmartQuote

"In three words I can sum up everything I've learned about life: It goes on."

--Robert Frost, Pulitzer Prize-winning poet

人生に関して学んだすべてを3語であらわすと: イット ゴウス オン (不変だ)

ピューリッツァー受賞詩人 ロバート・フロスト

DL(0814)

ボーイング 機械工組合への回答 8月29日

Boeing will present final offer to machinists by Aug. 29, executive says

Boeing executive Scott Carson said the company will propose a fair offer to its machinists union when the two sides meet to negotiate a new agreement. He said the company will present its best and final offer to the union by Aug. 29. He noted that Boeing will not improve on that offer if the union rejects it and decides to strike. Seattle Post-Intelligencer (8/13)

アメリカン航空 737 を 6 機追加発注

American Airlines orders six additional Boeing 737s

American Airlines has amended an agreement with Boeing and will take delivery of six additional 737-800 jetliners by the end of 2010. The new jetliners will replace American's aging MD-80 planes. Boeing will deliver a total of 76 planes under the new agreement. Chicago Tribune/Bloomberg (free registration) (8/14)

ボーイング 貨物機 747 - 8F の翼部組立を開始

Boeing starts assembly of 747-8F wing spar

Boeing has begun to assemble the first wing spar for its 747-8F freighter in Everett, Wash. The company is expected to begin final assembly of the first plane in early 2009. AviationWeek.com (8/13)

SmartQuote

"Action may not always bring happiness, but there is no happiness without action."

--Benjamin Disraeli, Former British prime minister

すべての行為が幸福につながるとは限らないが、行為のない幸せはありえない

英国首相 ベンジャミン・ Дизレイリー

DL(0813)

ボンバルディア社への政府助成を非難する米国

U.S. will scrutinize state aid to Bombardier

U.S. officials will examine a decision by the U.K. and Canada to provide Bombardier with state aid to develop a new commercial jet. The plane, which would be delivered in 2013, would compete with small jets made by Boeing and Airbus. The Washington Post (8/12)

787 後部胴体担当 ヴォート社 全体計画の遅れに合わせて生産中断

Vought halts 787 parts production to adjust to delayed launch

The Vought Aircraft plant has temporarily halted production of rear fuselage sections for Boeing's 787. The company is adjusting to the delayed launch of the plane and does not expect to make any more of the parts for several months. "We would have to start back up toward the end of this year," Vought Industries President Elmer Doty said. The Post and Courier (Charleston, S.C.) (free registration) (8/13)

原油バーレル 114 ドルにまで下がる エアラインへの一息

Oil drops to \$114 a barrel, brings relief to airlines

Oil dropped to \$114.25 a barrel Tuesday, days after a Morgan Stanley analyst predicted airlines could return to profitability at \$115 a barrel. Now the question remains whether airlines will continue with previously announced capacity cuts, or return to business as usual. The Wall Street Journal/Deal Journal blog (subscription required) (8/12)

FedEx (翌日配送便)の料金20%上乗せで 対応策を検討する各社企業

Companies seek alternatives to air freight as costs rise

As FedEx tacks on a 20% surcharge for jet fuel, many companies are seeking shipping alternatives for next-day air. Air freight tonnage at Portland International Airport dropped by 8.3% for fiscal year 2008, which ended in June. Marine cargo and trucking companies stand to benefit from the loss of air shipping. American City Business Journals/Portland, Ore.

ニューヨーク、フィラデルフィア等東部都市とFAA 航空路線をめくり論戦

Eastern cities fight FAA plan to reroute jet traffic

An FAA plan to change air routes in order to ease congestion around New York and Philadelphia is meeting with resistance from communities that would be under the new patterns. "This is not the kind of town that will take this," said Judy Neville, leader of opposition to the FAA plan in New Canaan, Conn. USA TODAY (8/12)

ロッキード+UP エアロスペース 低コスト・ロケット 試験打上げ

Lockheed, UP Aerospace launch test rocket from commercial spaceport

Colorado aerospace firm UP Aerospace and Lockheed Martin on Tuesday successfully launched a test flight rocket from New Mexico's commercial spaceport. Lockheed is testing undisclosed proprietary technology, so the flight was not publicized until the middle of the afternoon. Officials said the flight demonstrated a low-cost, fast-turnaround operation. CNNMoney.com/Associated Press (8/12)

ボーイング社 イタリア政府と空中給油機の引渡し遅延賠償金交渉

Boeing, Italy negotiate penalty for late delivery of tankers

The Italian government is negotiating a penalty with Boeing for the late delivery of four aerial refueling tankers. Boeing officials said the company is now discussing the size and composition of the penalty. The tankers were originally promised for delivery in late 2005, and delivery is now set for November. Seattle Post-Intelligencer/Bloomberg (8/13)

オバマ候補者陣営では NASA 予算めぐり確保する方向を示唆

Obama open to boosting NASA's budget, adviser says

Democratic presidential candidate Barack Obama will consider boosting NASA's budget, according to one of his policy advisers. Ian Bassin said Obama finds it unacceptable to cut 6,400 jobs at Kennedy Space Center as the shuttle is retired. Florida Today (Melbourne) (8/13)

SmartQuote

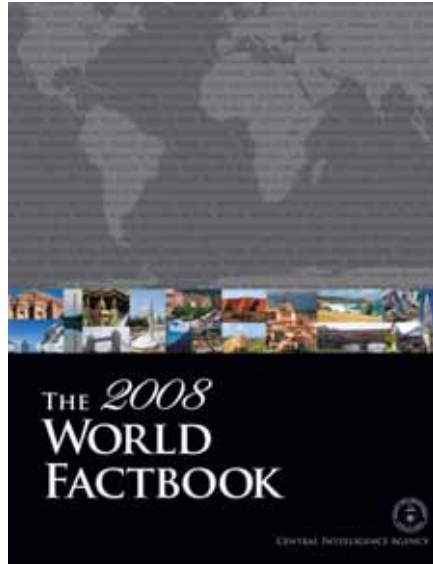
"You've got to have the guts not to be afraid to screw up."

--Fuzzy Zoeller, professional golfer

へまをすることを恐れない覚悟を持つことが必要だ

プロゴルファー ファジー・ツェラー

[新刊紹介] [The World Factbook 2008](#) CIA



<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/index.html>

[新刊紹介] 月刊誌「**軍事研究**」2008年9月号 発売中。定価 980 円(税込み)



巻頭言・先を読むと先が読めなくなる 21 世紀の世界: 志方俊之

表紙写真・スウェーデン軍: 斎木伸生 /// 写真ページ(カラー:EURO SATORY 2008:清谷信一 / 宇垣大成

モノクロ: 『リムパック 08』: 菊池雅之 / 野口卓也 /// 自衛隊も参加・コブラゴールド 08: 野口卓也 /// 迫力!! 『オランダの総合火力演習』: 菊池雅之
ミタリ・ニュース

連載:戦車7000両の激突!湾岸戦争大戦車戦(6)「大空爆」イラク戦車軍団の殲滅に失敗
キル・ボックス方式による地上軍爆撃作戦/夜の戦車キラーF-111戦闘爆撃機 軍事情報研究会
ロシア軍人物・権力相関図&中国ミサイル産業

再配備された2008年米四軍部隊情報 太平洋地域の米軍配備概要

全体が変則・破壊型脅威に即応すべく戦力・部隊の全面見直しを急速実施している 宇垣大成
更迭された二人の軍首脳、杜撰な核管理 揺れるアメリカ空軍

核弾頭ミサイルの搭載、核弾頭部品の輸出など、信じられないケアレスミスが続発 野木恵一
艦内火災は意外に深刻な被害だった 検証:空母ワシントンの火事

原子力空母ジョージ・ワシントンの火事は80区画に被害がおよぶ深刻な事故だった 石川巖
民間軍事会社の世界展開(下) 暴走するPSCの管理体制と実情

米ブラック・ウォーター社の乱射事件はイラク人にとってテロ行為同然であった! 阿部拓磨

人脈から診る軍を巡る権力体制 ロシア国防・安全保障の人物・権力相関図

ブーチンの権力基盤たるシロヴィキ人脈の分析、国防・安全保障の権力相関を考察 小泉悠

組織・構成、開発状況、技術転移・弱点 発展する中国のミサイル産業

外国からの転移が多く、会社組織は非効率的。産業・兵器と構造上の弱点を解説! 宮園道明

現地取材:岩手・宮城内陸地震

災害派遣で生きる空陸の統合運用 嘉納愛夏

タレス設計の欧州新大型空母計画 英海軍CVFと仏海軍PA2

同一設計艦ながら発着艦方式、搭載レーダー、兵装、主機の異なる両者の最新動向 多田智彦

世界最大の仏ユーロサトリ陸戦兵器見本市 華やかな新装甲車輛(4x4)の展示

対テロ戦争の影響から従来型装甲車の改良型だけでなく、多数の新型車輛が登場! 清谷信一

日本防空の仮想敵:空自戦闘機の脅威(3) MiG-29&Su-27のウエボンシステム

最新の空対空ミサイル、空対地ミサイル等ロシア戦闘機のウエボンシステムを解説 石川潤一

現地取材:21世紀の北欧諸国(2) スウェーデン軍の最新装備車輛

「都市環境軍事作戦」用の訓練場にこれからのスウェーデン軍の任務が見えてくる 斎木伸生

イランは防空演習を実施 イスラエル、またも核施設爆撃か!?

核/ミサイル問題、テロの応酬、過去10年で最悪の水不足、危機感高まる中東情勢 稲坂硬一

WORLD・IN・FOCUS(74) 菊池雅之

日本の戦史(170) 八原大佐と沖繩作戦(八十五) 返電が来た。「暗号書紛失の理由を知らせよ」これではまるで叱られているようだ 大田嘉弘

市ヶ谷レーダーサイト・防衛省改革会議報告書を読む /// 書評・戦争の世界史 大図鑑 / 「戦場ジャーナリストへの道」

防衛産業ニュース /// 軍事研究バックナンバー /// 顔・日本工機株式会社常務取締役営業本部長 尾山重美氏

[Globalsecurity.com](http://www.globalsecurity.org/space/index.html) <http://www.globalsecurity.org/space/index.html>

[National Security](#)

Condoleezza Rice due in Warsaw to sign U.S. missile shield deal RIA Novosti 18 Aug 2008

Ukraine Ready To Work With West On Missile Defense RFE/RL 16 Aug 2008

Ukraine seeks integration into European missile defense RIA Novosti 16 Aug 2008

Poland Signs U.S. Missile-Shield Deal RFE/RL 15 Aug 2008

U.S., Poland sign missile defense deal RIA Novosti 15 Aug 2008

U.S. missile shield in Europe targets Russia - Medvedev RIA Novosti 15 Aug 2008

Medvedev: US Missile Shield Aimed at Russia VOA 15 Aug 2008

Poland Closer to Agreeing with US on Missile Shield VOA 14 Aug 2008

[International](#)

Iran launches satellite into orbit IRNA 18 Aug 2008

Ministry confirms Safir satellite-carrier rocket launch IRNA 17 Aug 2008

Iran successfully fires rocket carrying its 1st satellite IRNA 17 Aug 2008

Iran Launches Satellite-Carrier Rocket, US Expresses Concern VOA 17 Aug 2008 -- Iran says it has successfully test-launched a rocket capable of carrying a domestically-built satellite into space.

Iran to launch 1st domestic satellite soon - Ahmadinejad IRNA 16 Aug 2008

Russian rocket to launch U.S. commercial satellite RIA Novosti 15 Aug 2008

Turkey set to create \$1 bln missile shield in Ankara, Istanbul RIA Novosti 11 Aug 2008

Russia postpones Thai satellite launch RIA Novosti 7 Aug 2008

[\[軍事宇宙開発 spacetoday.net: military\]](#) http://www.spacetoday.net/articles_bycategory.php?cid=18

Saturday, August 16

Space Command pushes for GPS launch tracking

Air Force Times 7:35 am ET (1135 GMT)

Report Recommends Sweeping Organizational Changes for Military Space

Space News (subscribers only) 6:58 am ET (1058 GMT)

Friday, August 15

Space Invaders

The Atlantic 9:22 pm ET (0122 GMT)

Thursday, August 14

Panel Wants Massive Milspace Reshuffling

Aviation Week 3:30 pm ET (1930 GMT)

[\[中国宇宙開発-3 spacetoday.net: China\]](#) http://www.spacetoday.net/articles_bycategory.php?cid=42

Monday, August 18

China to launch Venezuela's first satellite: Chavez

AFP 8:03 pm ET (0003 GMT)

Venezuela to launch Simon Bolivar satellite in Nov.

Xinhua 7:57 am ET (1157 GMT)

China's first lunar probe satellite normal after eclipse

Xinhua 7:55 am ET (1155 GMT)

Friday, August 15

Partial elipse to test China's lunar probe

Xinhua 7:01 am ET (1101 GMT)

China's lunar satellite faces eclipse challenge

AFP 6:51 am ET (1051 GMT)

Thursday, August 14

Foundation laid for China's largest astronomical station

Xinhua 7:52 am ET (1152 GMT)

[\[Space & Missile Report\]](#) [Table of Contents](#) via Rick Hashimoto (Boeing)

[\[Defense Daily\]](#) [Table of Contents](#) via Rick Hashimoto (Boeing)

August 18, 2008

- * Defense Watch
- * USJFCOM Drops Effects Based Operations Terms and Concepts
- * Wind And Waves Providing Power And Savings To Navy Facilities

- * ATK Successfully Demonstrates Precision Guidance On 105mm Artillery Round
- * Goodrich and Rolls-Royce Propose Engine Controls Joint Venture
- * U.K. MoD Grand Challenge Teams Head Toward Finish

August 15, 2008

- * Air Force Reevaluating Cyber Command Plans Under New Chief
- * Navy Readies Free-Electron Laser Contracts, Looks At Two-Stage Development
- * U.S. Air Force Launches Minuteman III ICBM
- * Navy Realizing Big Returns On Alternative Energy Investments
- * DoD Orders 43 More BAE Systems' M777 Howitzers
- * USAF Begins Incorporating 'Lessons Learned' From KC-X Protest Into Other Programs

August 14, 2008

- * Builder's Trials Show Freedom Is A Capable Warship, SECNAV Says
- * Beam Control Used In Advanced Tactical Laser Test; First Time Entire ATL System Is Tested
- * General Dynamics Awarded \$37 Million Reactive Armor Contract
- * PANAMAX '08 Focuses On Multinational Defense of The Panama Canal
- * New Marine Warfighting Capabilities Head Wants Lighter Trucks, More Technology
- * Sikorsky Aims To Bring Civil Aircraft Cost Standards To Air Force's CSAR-X Helo Program

August 13, 2008

- * Lockheed Martin's LCS-1 Awaiting Acceptance Trials, Company Waiting For FY '08 Ship
- * ONR Wants Help In Shaping Plans For Newly Funded Research Projects
- * U.S. Public Supports Ballistic Missile Defense By A Wide Margin; 87 Percent Favor It
- * QinetiQ Wins DARPA Phase 2 Work To Continue Sensor Development
- * Northrop Grumman KEI Team Conducts Successful Rocket Motor Case Tests
- * Lockheed Martin Achieves 12 Successful Target Launches For MDA
- * New Air Force Secretary Sees Acquisition, Nuclear Enterprise Reform As Top Priorities

[Quote from the New Testament] 肉体と霊

John 3:6 "That which is born of the flesh is flesh, and that which is born of the Spirit is spirit.

John 6:63 "It is the Spirit who gives life; the flesh profits nothing. The words that I speak to you are spirit, and they are life.

Rom 8:5 For those who live according to the flesh set their minds on the things of the flesh, but those who live according to the Spirit, the things of the Spirit.

肉体から生まれるものは肉体であり、霊から生まれるものは霊である。

命を与えるのは霊であり、肉体は何の役にも立たない。私の語る言葉は霊であり、命である。

肉体に拠って生きるものは、肉体のことが思いの中心にあり、霊に拠って生きるものは、霊のことが拠りどころとなる。